



エンドポイントマネージャー クラウド版 ご提案資料

8,000社以上が採用！ PC・スマホ・タブレットをクラウドで一元管理

2022年10月3日

エムオーテックス株式会社 プロダクトマーケティング部

目次

1. エンドポイントマネージャー クラウド版 概要
2. エンドポイントマネージャー クラウド版 各機能のご紹介

機能紹介① 資産管理（ハードウェア・アプリ管理）

機能紹介② 紛失対策・セキュリティ

機能紹介③ Windows・macOS 操作ログ管理

機能紹介④ Apple Business Manager／Android Enterprise

機能紹介⑤ 関連製品

3. エンドポイントマネージャー クラウド版 が選ばれる理由

※資料右上に記載しているアイコンは対応 OS、対応ライセンスを示しています。

i … iOS/iPadOS A … Android W … Windows m … macOS



この場合、**iOS・Android・Windows** に対応している機能であることを示し、
利用するためには **ライト A** または**ベーシック**のライセンスが必要です。
尚、**iOS・Android** においては**オプション機能を除き ライトA ライセンスですべての機能を利用できるため、ベーシックの導入は不要**です。

会社概要

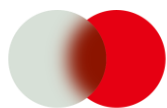
会社名	エムオーテックス株式会社（MOTEX）
代表取締役社長	宮崎 吉朗
設立	1990年7月
従業員数	413名（2022年4月現在）
株主	京セラコミュニケーションシステム株式会社 （2012年から資本参加）
事業内容	自社製品の開発・販売、サイバーセキュリティのコンサルティング・ソリューション導入・運用監視サービス

拠点

本社	大阪市淀川区西中島5-12-12 エムオーテックス新大阪ビル
東京本部	東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス5階
名古屋支店	名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ 3F
九州営業所	福岡市博多区博多駅前1-15-20 NMF博多駅前ビル2階
長崎 Innovation Lab	長崎県長崎市出島町1-41 クレインハーバー長崎ビル3F

“LANSCOPE”を通して、お客様の“Secure Productivity”（安全と生産性向上の両立）を支援

統合エンドポイント管理



Endpoint Manager

組織のIT資産管理・内部不正対策・ウイルス対策をオールインワンでカバーします。発売当初からご提供している「オンプレミス版」に加え、スマホ管理が可能な「クラウド版」も提供しており、国内2万社を超えるお客様にご利用いただいています。

AI アンチウイルス



Cyber Protection

AIを活用したアンチウイルスで、既知のマルウェアはもちろん、未知・亜種のマルウェアからもデバイスを防御します。高性能なAIアンチウイルス「CylancePROTECT」や「Deep Instinct」を、MOTEXの安心サポートと共に提供するマネージドサービスです。

クラウドセキュリティ監査

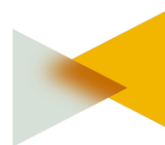


Security Auditor

Microsoft 365の監査ログを収集し、利用状況の見える化や、情報漏洩などのインシデントにつながる操作の

把握を可能とします。また、レビュープラットフォーム「ITreview」では、サービスデスク・インシデント管理の部門でLeaderを獲得するなど、お客様からも高い評価をいただいています。

リモートサポート・ヘルプデスク



Remote Desktop

遠隔地にあるサーバーやPC・スマホへの「リモート操作」や「画面共有」を可能とする組織向けのリモートコント

ロールツールです。Windows・macOS・iOS・Androidに対応しています。

セキュリティ診断・ソリューション



Professional Service

サイバーセキュリティのさまざまな領域に対し、セキュリティプロフェッショナルの知見を活かした「セキュリティ診

断」と「セキュリティ製品・ソリューション」で、巧妙化するサイバー攻撃などのリスクから組織を守ります。

お客様のニーズに応じて、オンプレミス・クラウド版のエンドポイントマネージャーをご用意。



オンプレミス版

こんな方におすすめ

- ✓ サーバーの管理は自社で行いたい
- ✓ Azure や AWS など保有している IaaS 基盤で利用したい
- ✓ インターネットに接続されないデバイスもまとめて管理したい



クラウド版

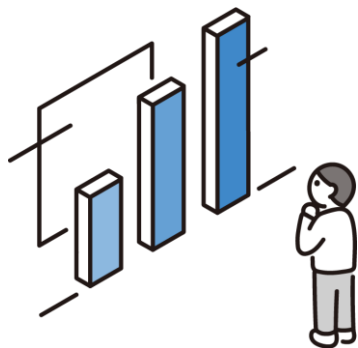
こんな方におすすめ

- ✓ サーバーの管理やバージョンアップに運用コストをかけたくない
- ✓ PC だけでなく、スマホ・タブレットもまとめて管理したい
- ✓ 社内 LAN に接続されないテレワークデバイスもリアルタイムに管理したい

1. エンドポイントマネージャー クラウド版 概要

クラウドならではの特長を活かしたデバイス管理の課題解決を支援！

IT 資産管理ツールを クラウド化したい



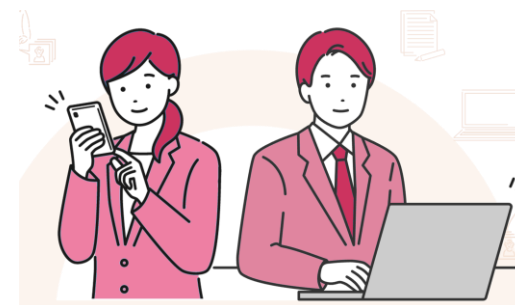
社内のシステムや業務用ソフトをクラウド化を進めており、IT 資産管理ツールもクラウドに移行したい。

所在を問わない デバイス管理を実現したい



出社・在宅・レンタルオフィス … 働く場所の多様化が進んでいる中でも、リアルタイムにデバイスを管理したい。

PC・スマホを クラウドで一元管理したい



管理の効率化のために、PC だけでなく、スマホやタブレットも同じツール・同じ管理コンソールで管理したい。

PC・スマホ・タブレットの一元管理をクラウドで実現
「使いやすい」管理コンソールで、充実の「IT 資産管理機能」と「MDM 機能」を実装

01 | IT 資産管理ツールをクラウド化したい

エンドポイントマネージャー クラウド版は一般的な IT 資産管理ツールと同等の PC 管理に必要な機能を網羅。社内のシステムのクラウドシフトを推進するお客様において、IT 資産管理ツールのクラウド移行を支援します。

02 | 所在を問わないデバイス管理を実現したい

エンドポイントマネージャー クラウド版はデバイスがインターネットに接続されていれば、オフィスワークやテレワーク、これらを組み合わせたハイブリッドワークにおいても、デバイスの所在を問わず管理できます。

03 | PC・スマホを一元管理したい

iOS・Android 管理に欠かせない Apple Business Manager・Android Enterprise に対応。PC だけでなく、現在多くの組織で利用されるスマホ・タブレットの管理をエンドポイントマネージャー クラウド版で実現します。



クラウド版 の提供開始から10年以上。安心の実績でデバイス管理を支援します。

サービス提供実績

導入実績 **8,000** 社

サービス提供 **10年** 以上

2012年よりサービス提供開始。
以来8,000社以上のお客様に導入。

市場シェアNo.1*



クラウドサービスの
IT 資産管理ツール市場でシェア No.1

安心のサービス提供基盤



基盤に採用している AWS の認定、
クラウドサービスに関するガイドライン
規格の ISO27017 を取得。

* 株式会社テクノ・システム・リサーチ「PC 資産・PC セキュリティSaaS市場 メーカーシェア 2021年 ブランド別市場シェア」分野

ライセンス体系

提供機能（ベーシック／ライトA／ライトB いずれか 必須購入 ）		ライトA - PC 資産管理・モバイル管理 -	ライトB - Win・Mac 操作ログを取得 -	ベーシック - Win・Mac 全機能が利用可能 -
デバイス情報の取得（ハード・ソフトウェア情報取得）	i A W m	●	▲ ^{*1}	●
アプリ / ファイル配信	i A W m	●	—	●
ソフトウェア・アプリの利用禁止	i A W	●	—	●
メッセージ・アンケート	i A W	●	—	●
Windows アップデート管理	W	●	—	●
記録メディア制御	W m	●	—	●
操作ログ（Windows）	W m	—	●	●
操作ログ（iOS・Android）	i A	●	—	— ^{*3}
リモートロック・ワイプ	i A W m	●	●	●
位置情報の取得	i A W	●	—	●
Apple Business Manager・Android Enterprise	i A m	● ^{*2}	—	— ^{*3}

+ オプション

24/365 紛失サポート i A W m	VPP 利用 i	外部脅威調査 W	ログ運用 W m	Web フィルタリング i A W
--------------------------	-------------	-------------	-------------	----------------------

*1 取得した操作ログの管理に必要なデバイス情報の管理（利用者名、ログオンユーザー名等）が可能です。

*2 VPP はオプション機能です。

*3 iOS・Android 向けの機能のため、ライトA ライセンスを購入してください。

機能一覧

必須購入			機能		対象OS			
ライトA	ライトB	ベーシック	機能名	概要	i	A	w	m
●	—	●	ハードウェア情報取得	電話番号や OS など最大 56 項目を取得、任意項目も管理できます。	○	○	○	○
●	—	●	ハードウェア情報の台帳管理	取得したデバイス情報を一覧で表示、管理画面上で編集もできます。	○	○	○	○
●	—	●	ソフトウェア（アプリ）情報取得	インストールされているソフトウェア（アプリ）の情報を自動取得、確認できます。	○	○	○	○
●	—	●	アプリ / ファイル配信	ソフトウェアや bat ファイル、アプリケーションをデバイスに配信できます。	○	○*1	○	○
●	—	●	ソフトウェア（アプリ）の利用禁止	特定のアプリの利用を禁止できます。	○*2	○	○	×
●	—	●	メッセージ・アンケート機能	管理者からデバイスに対して、メッセージやアンケートを配信できます。	○	○	○	×
●	—	●	省電力設定	ディスプレイやハードディスクの電源を切る、スリープ・スタンバイ状態にする時間を設定できます。	—	—	○	×
●	—	●	Windows アップデート管理	FU・QU・更新プログラムの適用状況を把握し、デバイスに最新のプログラムを配信できます。	—	—	○	—
●	—	●	記録メディア制御	グループ単位で USB メモリなどの利用を禁止、また会社支給の USB のみ許可などの除外設定ができます。	—	—	○	○
●	—	●	Wi-Fi・Bluetooth の接続制御	特定の Wi-Fi への接続のみを許可するなど、Wi-Fi・Bluetooth の接続制御ができます。	○*2	○*1	○	×
—	●	●	ログオン・ログオフログ*3	電源ON・OFF・ログオン・ログオフのログを取得できます。	—	—	○	×
—	●	●	操作ログ管理*3	デバイス上での画面閲覧（ウィンドウタイトル）やファイル操作、アプリ利用ログを取得できます。	—	—	○	○
—	●	●	Web サイト閲覧ログ*3	Webサイトの閲覧、Webメールやクラウドストレージへのアップロード／ダウンロードを取得できます。	×	×	○	○*4
—	●	●	プリントログ*3	印刷状況を記録し、ドキュメントやプリンター、PCごとに印刷枚数を集計できます。	—	—	○	○
—	●	●	通信機器接続ログ*3	Wi-Fi /Bluetooth / 有線の接続を把握し、管理外の接続を検知できます	×	×	○	×
●	●	●	リモートロック・ワイプ	遠隔で画面ロックやデータの初期化することができます。	○	○	○*5	○
●	—	●	位置情報管理 *6	位置情報を自動で取得し、複数の情報をまとめて表示、またデバイス別に移動履歴も確認できます。	○	○	○	×
●	—	— *7	デバイス・アプリ利用ログ（モバイル）	デバイスの画面ロック解除時間やアプリの利用ログ、電話の発着信ログを取得できます。	△ *8	○	—	—
●	—	— *7	Apple Business Manager	構成プロファイルの配信や DEP・VPP*9・紛失モードなどの機能を利用できます。	○	—	—	○*10
●	—	— *7	Android Enterprise	デバイスの利用制御やアプリ管理（Play ストアのカスタマイズ）を利用できます。	—	○	—	—
●	●	●	レポート機能 *11	グループ別・デバイス別に取得したデバイス情報・操作ログを自動集計し、レポートで確認できます。	○	○	○	○

補足（*1 ～ *11）は次頁を参照してください。

（機能一覧 補足）

- *1 Android Enterprise を利用する必要があります。
- *2 デバイスを監視モードに設定する必要があります。
- *3 ログの保存期間（検索対象・CSV 形式による出力対象）は過去2年分です。ログ運用オプションを導入している場合のログ保存期間は5年です。
- *4 macOS は Webサイト閲覧ログの取得のみ対応しています。
- *5 リモートワイプは BitLocker で暗号化されたシステムドライブに対して、遠隔で暗号化キーを削除し、起動できない状態にします。
また Windows Server OS はリモートロック・ワイプは未対応です。
- *6 Windows Server OS は未対応です。また取得条件があります。詳細はお問い合わせください。
- *7 iOS・Android 向けの機能のため、ライトA ライセンスを購入してください。macOS はライトA・ベーシックいずれの購入でも利用できます。
- *8 取得条件があります。またアプリの利用ログは取得できません。詳細はお問い合わせください。
- *9 オプション機能です。
- *10 VPP・紛失モードは iOS 向けの機能です。macOS には対応していません。
- *11 契約プラン、取得する情報に応じて、確認できるレポートは異なります。

機能一覧（オプション）

オプション	購入可能ライセンス			機能		対象OS			
				機能名	概要	i	A	w	m
	ライトA	ライトB	ベーシック						
地図利用料	●	—	●	地図利用	取得した位置情報を管理コンソールの地図上で確認できます。	○	○	○	×
24/365 紛失サポート	●	●	●	24/365 紛失サポート	24時間365日、専門スタッフがリモートロック、ワイプを管理者の方に代わり実行します。	○	○	○	○
VPP	●	—	—	VPP（Volume Purchase Program）	Apple Business Manager 上で入手したアプリをデバイスに配信できます。	○	—	—	×
外部脅威調査	—	●	●	アプリ稼働ログ	アプリの稼働情報を取得し、未使用アプリを把握できます。	—	—	○	—
				アプリ通信ログ	ファイアウォール等の製品で検知した通信元IPアドレス、通信元ポート情報から、不審な通信を行っているプロセス（アプリ）を特定。アプリ名やハッシュ情報から不審なアプリの解析を行うことができます。	—	—	○	—
ログ運用	—	●	●	長期ログ保存・出力機能	過去5年分の操作ログを保存し、管理コンソールから検索したり、期間・ログ種別を指定した上で CSV ファイルにて出力することができます*1。	—	—	○	○
				Splunk 連携	エンドポイントマネージャーで取得したログを Splunk に自動転送し、Splunk のダッシュボード上でログを確認できます。	—	—	○	○
Web フィルタリング	●	●	●	Web フィルタリング機能	Web サイトの利用を監視し、指定したカテゴリに含まれるサイトを自動的に閲覧禁止にできます。	○	○	○	×

*1 ログ運用オプションを申し込まない場合、ログの保存期間は過去2年分となります。

価格表（価格は税抜き表示です）

	ライセンス	月額利用料
必須購入	初期費用	30,000円/契約
	ベーシック	500円/台
	ライトA	300円/台
	ライトB	400円/台
オプション	24/365紛失サポート	150円/台
	VPP ^{*2}	100円/台
	外部脅威調査 ^{*3}	100円/台
	Web フィルタリング	100円/台
アップグレード ^{*1}	ライトA アップグレード	
	ライトB アップグレード	

*1 ライトA またはライトBを解約し、ベーシックを新規で申込みいただきます。その際、初期費用（30,000円/契約）は必要ありません。また環境引き継ぎが可能です。ライトA → ライトB、ライトB → ライトA への移行は不可、ベーシックからライトへのダウングレードはできません。

*2 ライトB のみ購入している場合は、購入できません。ライトA またはベーシックの購入が必要です。

*3 ライトA のみ購入している場合は、購入できません。ライトB またはベーシックの購入が必要です。

2. エンドポイントマネージャー クラウド版 各機能のご紹介

機能紹介① 資産管理（ハードウェア・アプリ管理）

機能紹介② 紛失対策・セキュリティ

機能紹介③ Windows・macOS 操作ログ管理

機能紹介④ Apple Business Manager／Android Enterprise

機能紹介⑤ 関連製品

PC・スマホ・タブレットの混在環境でも最新のデバイス情報を一覧で台帳表示！

LANSCOPE リスト レシビ モニター レポート ログ ルー

デバイス アプリ プロファイル アラート

ネットワーク全体 ▼ iOS Android Windows macOS

検索

クリック操作のみで、OSの絞り込みも可能！

検索でカンタンにデバイスを絞り込み

Click!!

固定列を設定し、ストレスのない横スクロールを実現。
表示する項目・順番も並び替え可能

管理...	デバイスグループ	使用者名	OSタイプ	OSバージョン	電話番号	シリアル番号	デバイス管理名	LANSCOPE クライア
1	総務課	江藤 花子	Android	9	090xxxxxxx	07bc78ce	SC-03D_0000000014	2022/08/24 09:30:39
2	総務課	六角 富夫	Android	10	090xxxxxxx	07bc79ce	hammerhead_0000000059	2022/08/24 09:30:39
3	営業1課	飯田 育三	iOS	14.4	080xxxxxxx	77WW8C9CA28	iPhone_0000000028	2022/08/24 12:32:30
4	人事課	江村 太郎	Android	11	080xxxxxxx	07bc80ce	N-04C_0000000020	2022/08/24 10:17:06
5	営業部	橋中 栄一郎	Android	11	080xxxxxxx	07bc81ce	EB-A71GJ_0000000019	2022/08/24 04:25:31
6	営業部	内田 健太	Android	11	080xxxxxxx	07bc76ce	L-22D_0000000016	2022/08/20 08:49:54
7	営業1課	中田 真由美	Android	10	080xxxxxxx	FE1WRO7HA9EV	404KC_0000000023	2022/08/24 05:17:59
8	営業1課	橋 秀雄	Android	11	090xxxxxxx	N3HXEFPWDU9W	picasso_aapcus6jp_00000000...	2022/08/24 04:51:57
9	総務課	森 太郎	iOS	14.4	080xxxxxxx	77WW8C9CA26	iPhone_0000000026	2022/08/24 11:24:53
10	営業部	別所 哲郎	iOS	13.2	080xxxxxxx	77WW8C9CA29	iPhone_0000000029	2022/08/24 03:10:04
11	営業部	吉田 勝平	Windows	Windows 10 Pro 10.0.1...	090xxxxxxx	DemoSerialNumber_00001	Surface Pro 5_0000000044	2022/08/24 08:23:27
12	営業部	信也	Windows	Windows 10 Pro 10.0.1...	090xxxxxxx	DemoSerialNumber_00002	Surface Pro 5_0000000045	2022/08/24 08:23:29
13	営業部	江藤 花子	Android	9	080xxxxxxx	FE1WRO7HA9EV	404KC_0000000023	2022/08/24 05:17:59
14	営業部	六角 富夫	Android	10	080xxxxxxx	07bc82ce	404KC_0000000018	2022/08/24 10:38:41
15	営業部	飯田 育三	iOS	14.4	080xxxxxxx	07bc83ce	404KC_0000000007	2022/08/24 05:03:03

Windows Surface 3_0000000050 - デバイス詳細

取得日時: 2022/08/24 09:30:39

管理情報

デバイスグループ

システム

OSバージョン

Windows 10 Pro 10.0.19041

OSアーキテクチャ

64 ビット

CPU名

Intel(R) Core(TM) i7-3770 CPU @ 3.40GHz

CPU周波数

3.41 GHz

メモリ

15.89 GB

ドメイン・ワークグループ名

WORKGROUP

ログオンユーザー名

ichiro.mo

レポート

ログオンユーザーSID

S-1-5-21-9848667327-8815634417-5210944867-5139

アラート

リモート操作

クライアント

ハードウェア

コンピューター名

p855d10

NetBIOS名

p855d10

デバイス名

Surface 3_0000000050

製造年

2014

1Click でデバイスの詳細情報を確認

➡ 台数が多くなればなるほど、必要性が高まる資産管理

デバイスのハードウェア情報を1台ごとに確認していくのは資産の棚卸や人事異動の際のメンテナンス時に不便です。エンドポイントマネージャーなら、OS が混在している環境や、通信キャリアが混在している場合でも、確認したいデバイス情報の項目を一覧で表示、台帳の自動作成が可能です。

“このアプリ” は “どのデバイス” にインストールされているか？ 1Click で把握！

Storeカテゴリやアプリ名でも検索可能！

ゲームアプリが 6台インストールされている！

Click!!

Click!!

そのデバイスにインストールされているアプリも1Clickで確認可能！

The screenshot displays the LANSCOPE application management interface. The main table lists installed applications across various devices. A red dashed box highlights a specific application, '2ちゃんねるまとめサイトビ...', which is then shown in a detailed view on the right. The detailed view shows the application's details for a specific device, including the device name, user, and a list of installed applications. The interface includes a search bar at the top and a sidebar with navigation options.

アプリ	管理アプリ	インストール台数	デベロッパー	カテゴリ	アプリケーションID
2ちゃんねるまとめサイトビ...		3台	Trysail Inc.	仕事効率化	com.mt2
ATOK		15台	JUSTSYSTEMS CORPORATI...	仕事効率化	com.justsystems.atokmobile...
Evernote		18台	Evernote	仕事効率化	com.evernote.iPhone.Evernote
FastEver XL - 素...		7台	rakko entertainment	仕事効率化	com.rakkoentertainment.Fas...
LeadingWin Co.Ltd		8台	LeadingWin Co.Ltd	仕事効率化	jp.co.leadingwin
Canned Bananas LLC		5台	Canned Bananas LLC	仕事効率化	com.cannedbananas.locknro...
ガイガーカウンター及び線量...		9台	Image Insight, Inc.	仕事効率化	com.dosiapp.RadiationDosi...
チャットワーク - iPhone/iPa...		8台	ChatWork Inc.	仕事効率化	com.chatwork
メモリブースター(Memory B...		7台	AIO Toolbox Inc.	仕事効率化	imoblife.memorybooster.full
Microsoft Outlook		5台	Microsoft Coporation	仕事効率化	com.microsoft.Office.Outlook
LINE WORKS		5台	Works Mobile Corps.	ビジネス	com.nhncorp.worksone
Google マップ - 乗換案内 & ...		1台	Google LLC	ナビゲーション	com.google.Maps
乗換案内		6台	Jorudan Co.,Ltd.	ナビゲーション	jp.co.jorudan.NorikaeAnnai
Pokémon GO		6台	Niantic, Inc.	ゲーム	com.nianticlabs.pokemongo
100万人のための麻雀		2台	UNBALANCE Corporation	ゲーム	jp.co.unbalance.android.mj1...

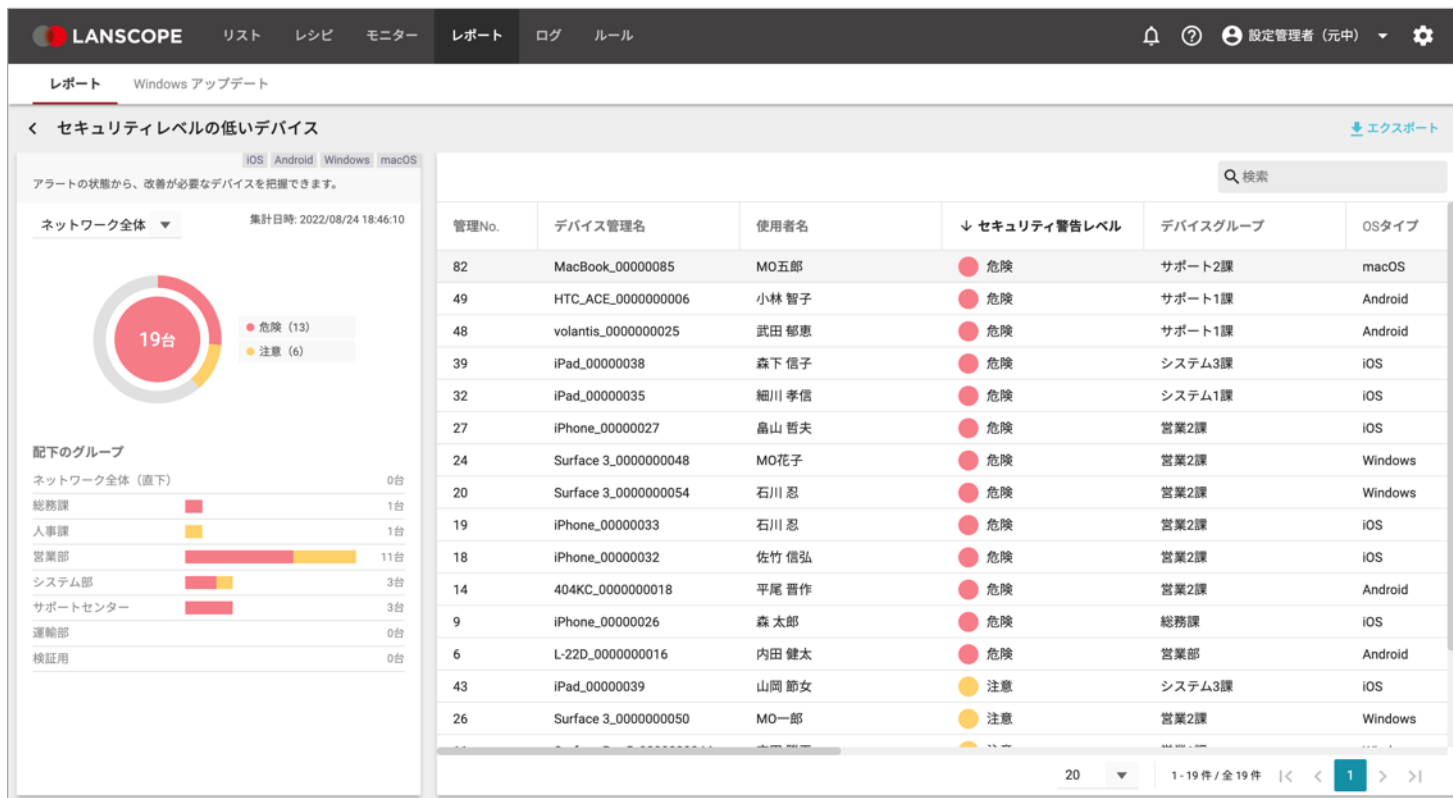
アプリ名	バージョン	管理アプリ	デベロッパー	カテゴリ	アプリケーションID	アプリサイズ
Evernote	10.5.1		Evernote	仕事効率化	com.evernote.iPhone.Evernote	0Bytes
2ちゃんねるまと...			Trysail Inc.	仕事効率化	com.mt2	0Bytes
FastEver XL - 素...			rakko entertainment...	仕事効率化	com.rakkoentertainment.Fas...	0Bytes
メモリブースター...			AIO Toolbox Inc.	仕事効率化	imoblife.memorybooster.full	0Bytes
GNewsReader			LeadingWin Co.Ltd	仕事効率化	jp.co.leadingwin	0Bytes
LINE WORKS			Works Mobile Co...	ビジネス	com.nhncorp.worksone	0Bytes
乗換案内			Jorudan Co.,Ltd.	ナビゲーション	jp.co.jorudan.NorikaeAnnai	0Bytes
Pokémon GO	1.167.1		Niantic, Inc.	ゲーム	com.nianticlabs.pokemongo	0Bytes
100万人のための...			UNBALANCE Cor...	ゲーム	jp.co.unbalance.android.mj1...	0Bytes
Drive Safe Text S...			Cossey Managem...		appinventor.ai.s4ayush.SMS...	0Bytes
私の車を見つけ...			Pressellie		appinventor.ai.heja_blavitt.FL...	0Bytes
Graffiti Pro for iOS			ACCESS CO., LTD.		com.access_company.graffiti...	0Bytes
WidgetPad			Calcium Ion Ltd.		com.calciumion.swipepad.ad...	0Bytes
Handbook			Infoteria Corpora...		com.infoteria.handbook	0Bytes

業務に必要なファイル・アプリをデバイスに配信

OS によって仕様が異なります。



取得した情報から、デバイスがルールに従って適切に利用されているかを把握！



危険/注意の警告レベルを設定し、柔軟な設定が可能！

設定したアラートは「危険」「注意」のレベルに振り分けることが可能です。アラート内容を管理者に通知することも可能で、例えば「『危険』のアラートが発生した時のみ、管理者にメールを送る」など柔軟な設定・管理を実現します。

設定できるアラート	i	A	W	m
パスワードポリシーに準拠していない	○	○	—	—
パスコードロックの設定がオフになっている	○	—	—	—
デバイスが管理外になっている	○	—	○	○
LANSCOPE Client のバージョンが最新になっていない	○	○	○	○
未稼働期間が指定された期間を超過している	○	○	○	○
空き容量が不足している	—	○	○	○
位置情報が取得されない設定になっている	—	○	○	—
指定したアプリがインストールされていない	○	○	○	○
指定したアプリがインストールされている	○	○	○	○
指定したアプリが実行された	—	○	—	—
新しくアプリがインストールされた	○	○	○	○
新規プロファイルがインストールされた	○	—	—	○
デバイスの設定がリモート操作の実行条件を満たしていない	—	○	○	—
デバイスが不正に改造されている（Jailbreak/root化）	○	○	—	—
SDカードが抜き差しされた	—	○	—	—
SIMカードが抜き差しされた	○	○	○	—
OS バージョンが指定した範囲外になっている	○	○	—	—
もうすぐリース切れになる	○	○	○	○

2. エンドポイントマネージャー クラウド版 各機能のご紹介

機能紹介① 資産管理（ハードウェア・アプリ管理）

機能紹介② 紛失対策・セキュリティ

機能紹介③ Windows・macOS 操作ログ管理

機能紹介④ Apple Business Manager／Android Enterprise

機能紹介⑤ 関連製品

利用者に依存しがちなパスコードの設定ルールを会社で統一！

The screenshot shows the 'Password Security' settings on an iOS device. A red dashed box highlights the 'Minimum Password Length' section, which includes options to 'Prohibit Simple Values' (checked), 'Require Letters and Numbers' (checked), and 'Set Minimum Password Length' (checked, set to 4). A red callout box points to this section with the text: 'パスコードの文字数や有効期間の設定が可能' (Possible to set password length and validity period). Another red callout box points to the 'Require Previous Passwords' section (checked, set to 2) with the text: 'この設定を有効にすることで、オフライン時でもワイプが実行されます。Wi-Fi モデルのデバイスにも有効！' (By enabling this setting, wiping will be executed even when offline. It is also effective for Wi-Fi model devices!). A third red dashed box highlights the 'Require Device Wipe After Failed Password Attempts' section (checked, set to 5).

iOS・macOS の設定項目	Androidの設定項目
パスコードの最少文字数	パスワードの最少文字数
単純値（aaaa、1234など）を禁止	使用しなければならない文字の種類
英字と数字が必要	パスワードの有効期間
英数字以外の文字の最少文字数	パスワードの有効期限を事前の通知
パスコードの有効期間	以前使用したパスワードの再使用を禁止
以前使用したパスコードの再使用を禁止	以前使用したパスワードの再使用を禁止
パスコード入力連続失敗によるデバイス初期化*1	パスワード入力連続失敗によるデバイス初期化
デバイスロック開始までの最大許容時間	スリープ開始までの最大許容時間
画面ロック解除時のパスコード要求までの最大許容時間	
ログイン失敗後の待ち時間*2	
パスワードリセットの強制*2	

*1 macOS はアカウントのロックが行われます。
*2 macOS のみ対応しています。



パスワードポリシー設定の重要性

パスワードを設定していない場合、画面ロックの解除は容易です。情報漏えいを防ぐためにも、利用者にパスワードの設定条件を委ねるのではなく、会社のポリシーをデバイスに設定することは、紛失対策の基本と言えます。



Android10以降のデバイスの場合、Android Enterprise の利用が必要です。

Windows・Mac デバイス 標準搭載の ドライブ・ディスク暗号化機能の運用管理をエンドポイントマネージャーで！

Windows : BitLocker

BitLocker の回復キーを自動取得できるので、デバイス毎にファイルや印刷で保存する必要がなくなります。



macOS : FileVault

FileVault の設定を強制化したり、復旧キーを自動取得します。



位置情報から所在確認！遠隔でリモートロックやワイプを実行し情報漏洩を防止！



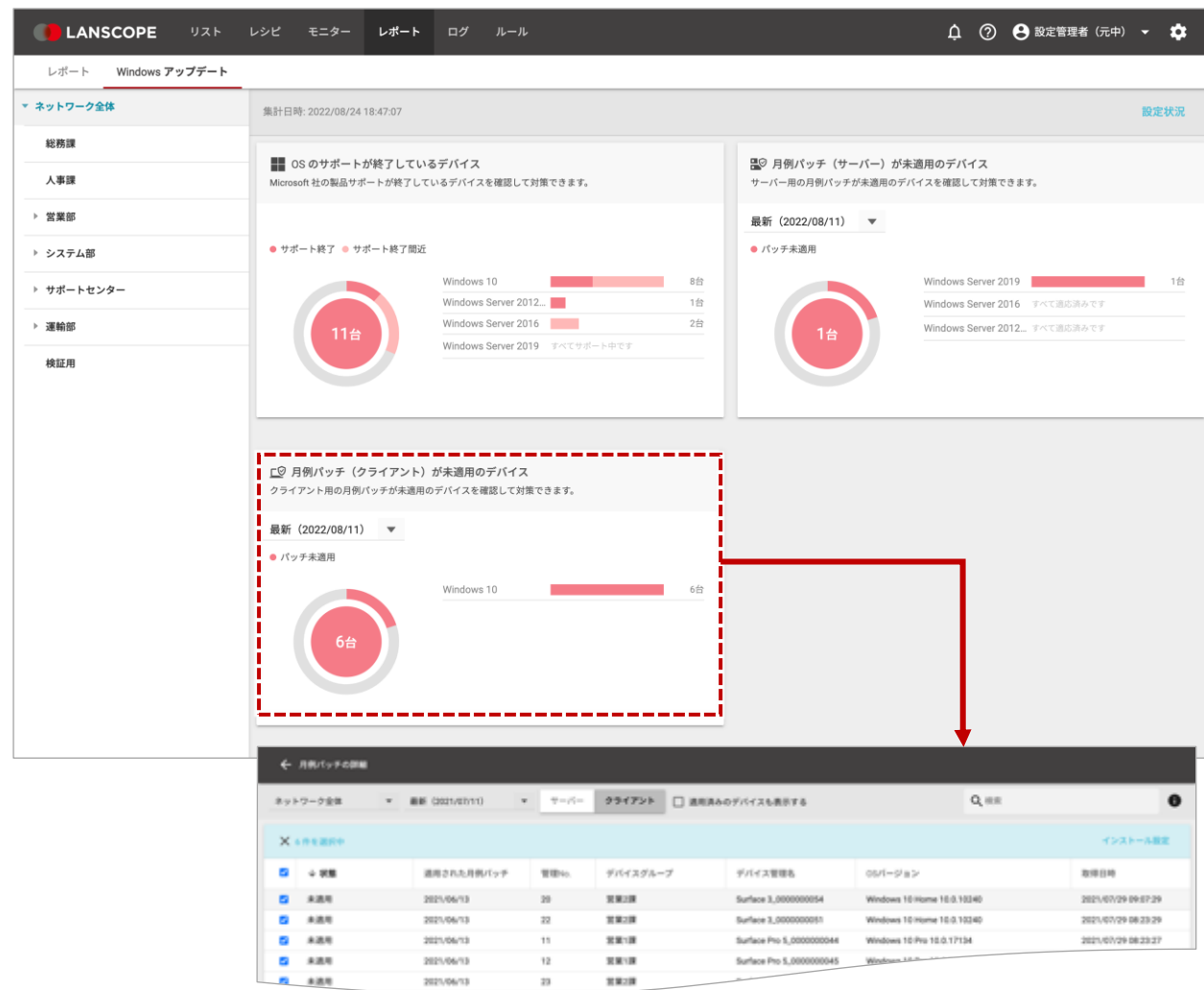
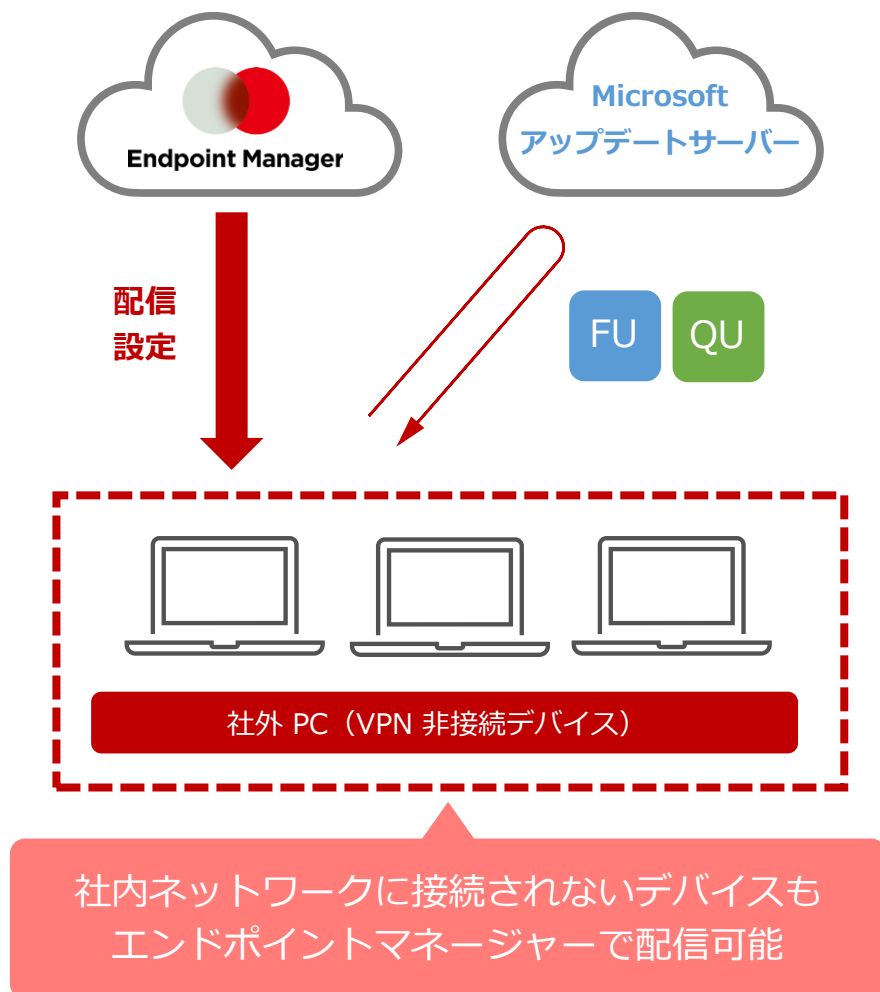
※ 位置情報の取得のためにはデバイス側で必要な設定があります。詳細はお問い合わせください。また位置情報の取得精度はデバイスに依存します。

※ OSによってリモートロック・ワイプの仕様は異なります。Windows Server OS はリモートロック・ワイプ機能に対応していません。

※ Windows Server OS・macOS は位置情報取得機能には対応していません。

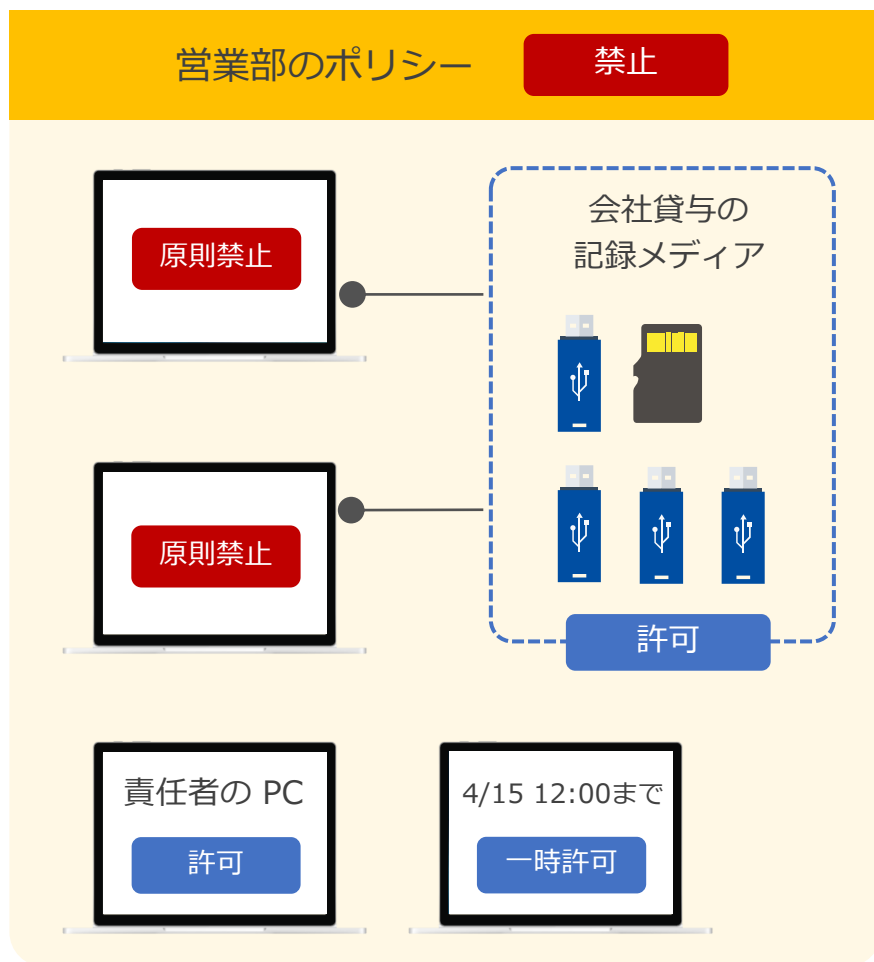
※ Windows はスリープ状態の場合、位置情報が取得できません。

機能更新・品質更新プログラムの適用状況を、“視認性の良い” レポート形式で把握
1Click で未適用デバイスを確認し、最新のプログラムを適用



USB メモリなどの記録メディアの利用を制御し、情報漏洩を防止

グループ単位で禁止・読取専用・許可のいずれかから基本ポリシーを設定。特定記録メディアのみ許可/特定 PC のみ許可/特定時間のみ許可など柔軟な設定が可能。



記録メディア制御の全体設定

デバイスグループ

ネットワーク全体

総務課

人事課

営業部

システム部

サポートセンター

運輸部

検証用

ネットワーク全体の設定

全体設定

グループで管理しているデバイス全体に対して読み取り専用/禁止に関する設定をします。

☐ 許可する（書き込み/読み取り可）

☐ 読み取り専用にする

☒ 禁止する

除外設定

禁止または読み取り専用の設定をしている場合に、除外する記録メディアを設定する

☒ 設定する

指定した記録メディア毎に許可/読み取り専用にする

記録メディアの個別設定

その他の設定

共通設定

禁止時にポップアップで通知する

☒ 通知する

タイトル*

禁止通知 - 記録メディア使用禁止

メッセージ*

記録メディアの使用は、社内ポリシーによって禁止されています。
%MEDIA%

過去に入力された通知設定から引用

※ メッセージに以下のキーワードを入力すると、禁止時の各情報に変換されます。

%TIME% : 抵触時の日時

%MEDIA% : 記録メディアの情報

特定の記録メディアを許可

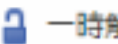
禁止時には利用者にメッセージを表示

シリアル No	ベンダー ID	プロダクト ID	許可	読み取り専用	メモ
35F37B7FB15A03FF91841A...			☐	-	資産番号: ABCD
C2E830DCE0193A38B65964...			-	☐	資産番号: AAAA
f84067126ca57b1	0x0457	0x0151	☐	-	資産番号: BBBB
f84067126ca57b2	0x0457	0x0151	-	☐	資産番号: CCCC
f84067126ca57b3	0x0457	0x0151	☐	-	資産番号: DDDD

カテゴリを指定するだけで関連サイトの閲覧を一括で制御可能

OS によって動作が異なります。事前に体験版環境で動作確認をお願いします。

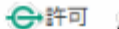
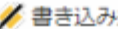
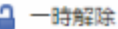
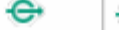
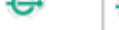
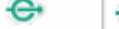
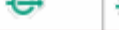
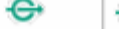
● 規制内容

 許可  書き込み規制  規制  一時解除

許可／書き込み規制／規制／一時解除の4つの規制が可能です。

● カテゴリ別設定

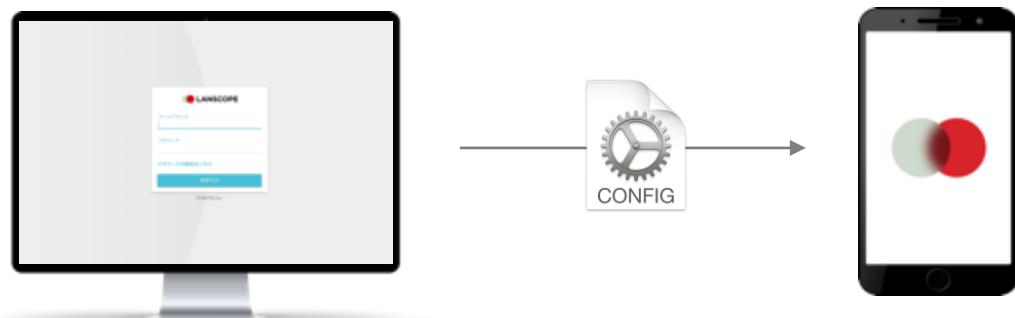
ユーザ設定カテゴリを含めた全26種・148カテゴリで制御が可能です。さらにカテゴリごとにサブカテゴリが設定されており、より詳細な制御が可能です。

■ カテゴリ別ルール登録						登録	戻る
参照ルール名		MOTEX					
カテゴリ別ルール名							
規制内容		 許可  書き込み規制  規制  一時解除					
カテゴリ	サブカテゴリ	設定	全て	全て	全て	全て	
☑ ユーザ設定カテゴリ		 				☐	
☑ 不法		 				☐	
☑ アダルト・フェティシズム		 				☐	
	アダルト・ポルノ	 				☐	
	フェティシズム	 				☐	
☑ セキュリティ		 				☐	
☑ 出会い		 				☐	
☑ 金融		 				☐	
☑ ギャンブル		 				☐	
☑ ショッピング		 				☐	
☑ コミュニケーション		 				☐	

iOS・macOS は構成プロファイル、Android は Android Enterprise で高度な管理を！

iOS・macOS 構成プロファイル

構成プロファイルを作成し※、デバイスに適用します。App Store やカメラ、Safari などの利用制限、Wi-Fi や VPN などの各種設定の効率化できます。



※ エンドポイントマネージャーと Apple Configurator2 / プロファイルマネージャーで、作成できるプロファイルに違いがあります。

解説 iOS の「監視モード」について

構成プロファイルの中には、デバイスを監視モードに設定しないと適用できないものがあります。監視モードに設定するためには、Apple Configurator 2 がインストールされた Mac デバイスと iOS デバイスを接続し適用するか、自動デバイス登録（DEP）を利用します。また監視モード適用時、デバイスの初期化が必要です。

Android Enterprise

Android Enterprise を利用※することで、初期化禁止やカメラの利用禁止などデバイスの利用制限を行うことができます。

※ Android Enterprise を利用する場合、デバイスのアクティベーション（初期化）が必要です。そのため、すでに利用しているデバイスで、Android Enterprise を利用したい場合は注意してください。



<ポリシー未適用>



<ポリシー適用>

2. エンドポイントマネージャー クラウド版 各機能のご紹介

機能紹介① 資産管理（ハードウェア・アプリ管理）

機能紹介② 紛失対策・セキュリティ

機能紹介③ Windows・macOS 操作ログ管理

機能紹介④ Apple Business Manager／Android Enterprise

機能紹介⑤ 関連製品

取得した操作ログは2年間保存されます。ログ運用オプションの導入で最大5年保存されます※。

取得できる操作ログ
ログオン・ログオフログ
ウィンドウタイトルログ・アプリ利用ログ
ファイル操作ログ（コピー／移動／作成／上書き／削除／名前の変更）
記録メディアの追加／削除、書き込みログ
Web サイト閲覧ログ
Web サイト アップロード／ダウンロード／書き込みログ※
プリントログ
通信機器接続ログ（Wi-Fi／Bluetooth）※

※ macOS は対応していません。

違反操作があった場合は、リアルタイムに警告通知が可能

活用シーンに合わせたテンプレートから検索条件をセット。必要な操作ログを簡単に抽出。

目的から検索

目的別に分けたよくある検索条件のテンプレートです。
 選択すると、検索画面の条件設定がセットされます。
 検索画面でキーワードを入力して検索してください。

検索

URL で特定のサイトからダウンロードされたか確認できます。
 選択

退職者のログを確認したい
 ログオンユーザー名で削除済みデバイスの操作を確認できます。
 選択

退職者のファイル持ち出しを確認したい（記録メディア）
 ログオンユーザー名で削除済みデバイスが記録メディアへ書き込んだか確認できます。
 （記録メディア書き込みアラートを設定したログが対象です）
 選択

退職者のファイル持ち出しを確認したい（アップロード）
 ログオンユーザー名で削除済みデバイスがファイルをアップロードしたか確認できます。
 選択

退職予定者のログを確認したい
 ログオンユーザー名で特定のユーザの操作を確認できます。
 選択

閉じる

ログの活用シーンに合わせて、テンプレートを用意

編集した検索条件の保存も可能

LANSCOPE

リスト レシビ モニター レポート ログ ルール

検索 一括出力

操作ログ (Windows / macOS)

検索条件

選択されていません 選択

デバイスグループ

ネットワーク全体

☐ 削除済みデバイスのみ検索する

開始日～終了日

2022/08/24 00:00

2022/08/24 23:59

今日

昨日

今週

検索キーワード

イベント

アップロード

×

×

追加

ログの種類

すべてチェック すべてはずす

☒ ログオンログオフ

条件を保存

検索

↑ 日時	使用人名	ログの種類	イベント	タイトル	ファイルパス
2022/08/24 08:43:00	MO一郎	Webアクセス	アップロード	【面談確約スカウト】7/16 新着スカウトをお知...	C:\Users\Vichiro.mo\MOTEXVC
2022/08/24 23:40:00	MO一郎	Webアクセス	アップロード	マイドライブ - Google ドライブ - Google Chrome	C:\Users\Vichiro.mo\MOTEXVC

クラウドストレージに製品情報をアップロード・・・！

© MOTEX Inc.

30

取得したログを活用し、テレワークでも
オフィス勤務と同じ「基準」で働き方を「見える化」

長時間働きすぎているか？

休憩は適切に取れているか？

効率的に働けているか？

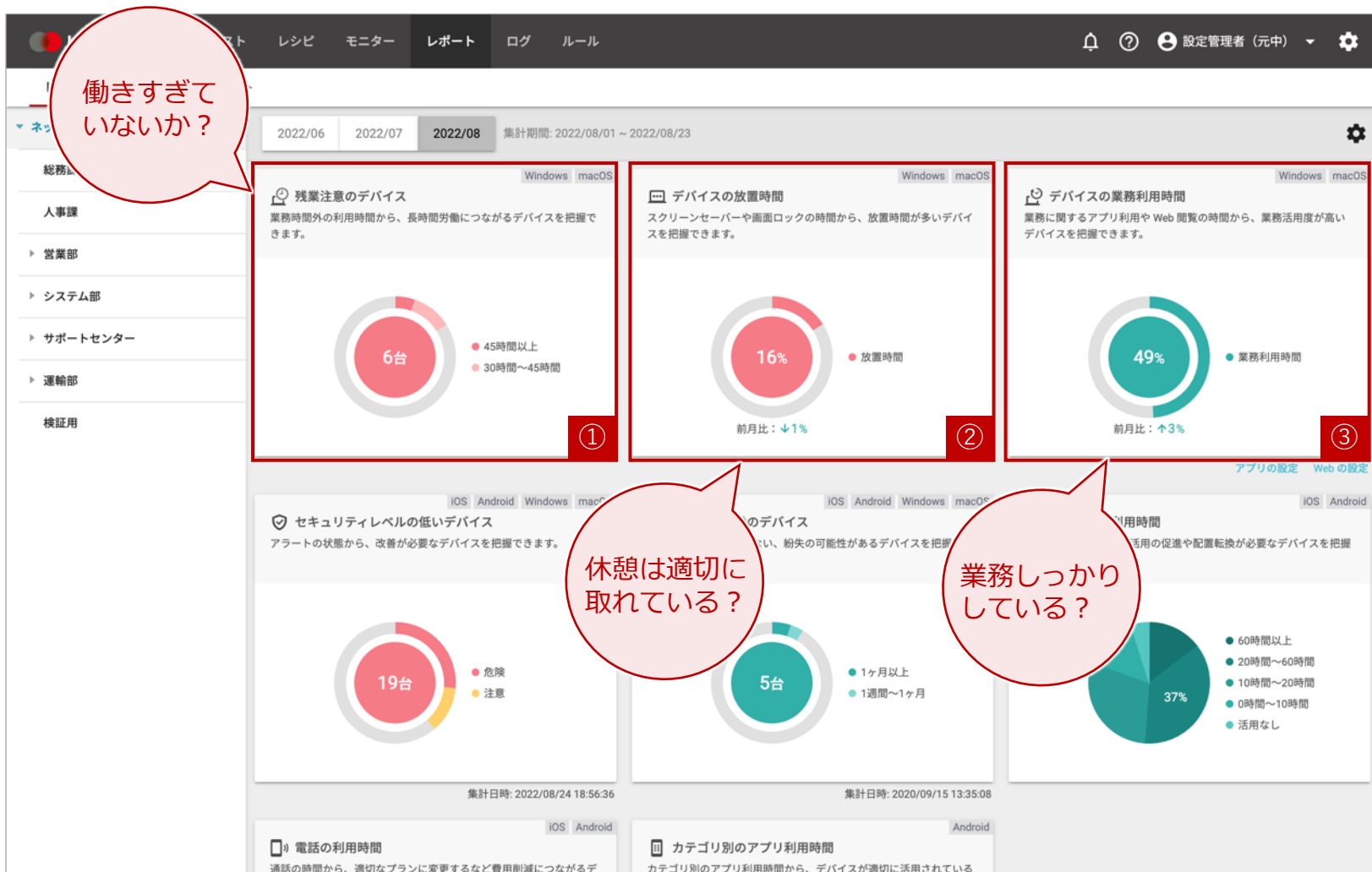
レポート（ログ）

業務時間外の
PC稼働時間をチェック

PCを操作していない
時間をチェック

業務に関するアプリ・Webの
利用時間をチェック

「長時間働きすぎていないか？」 「休憩は適切に取れているか？」
「業務をしっかりとっているか？」の切り口でレポート化



① 残業注意のデバイス

業務時間外の稼働から、申請外の残業や働きすぎにつながるデバイスをみつけます。

＜集計単位は1ヶ月間＞

- ・ 30時間～45時間
- ・ 45時間以上

② デバイスの放置時間

スクリーンセーバー・画面ロックの時間から利用していない時間が多いデバイスをみつけます。

＜集計単位は1ヶ月間＞

- ・ 放置時間
- ・ 前月比

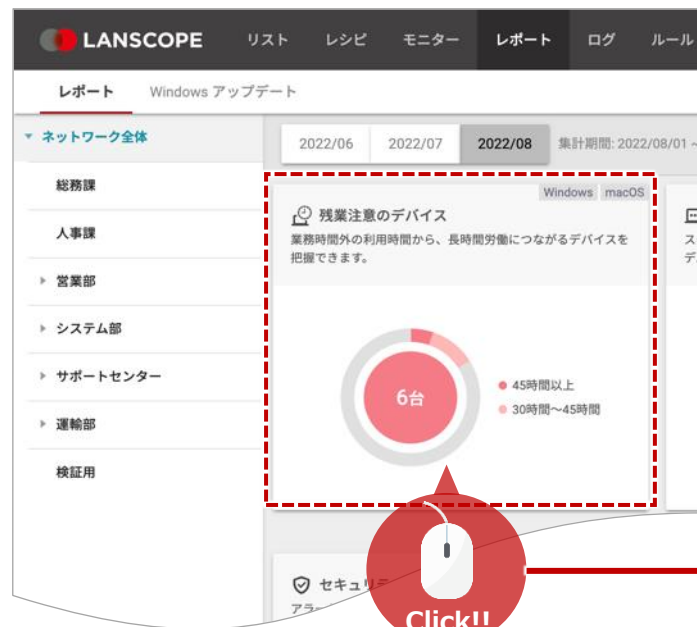
③ デバイスの業務利用時間

業務に関するアプリやWebの利用時間から業務での活用度が高いデバイスをみつけます。

＜集計単位は1ヶ月＞

- ・ 業務利用時間
- ・ その他

ドリルダウンで、配下の「グループ比較」や「課題のあるデバイス」を特定



①全体の割合

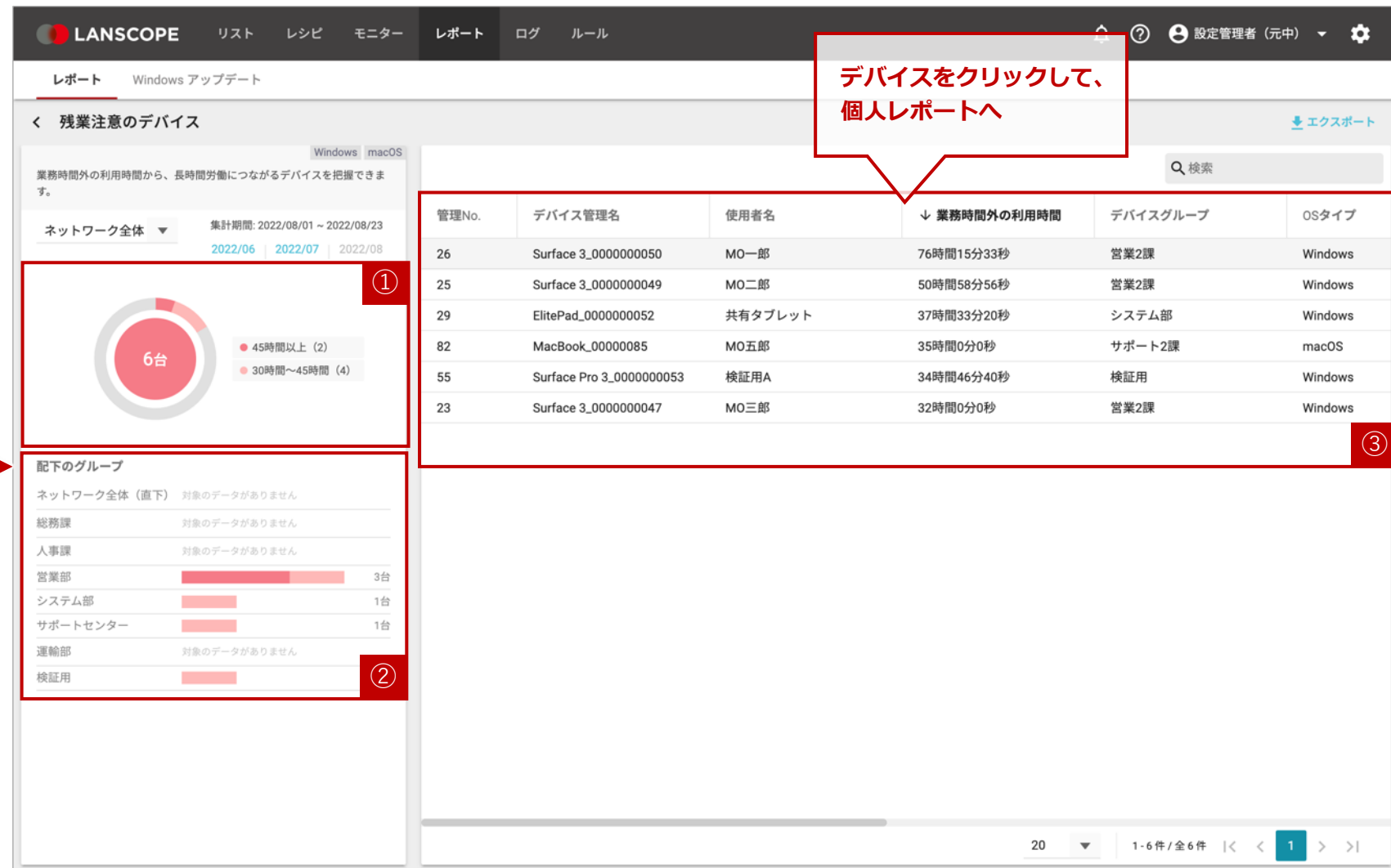
選択しているグループ全体の状況を見る化

②グループ別の比較

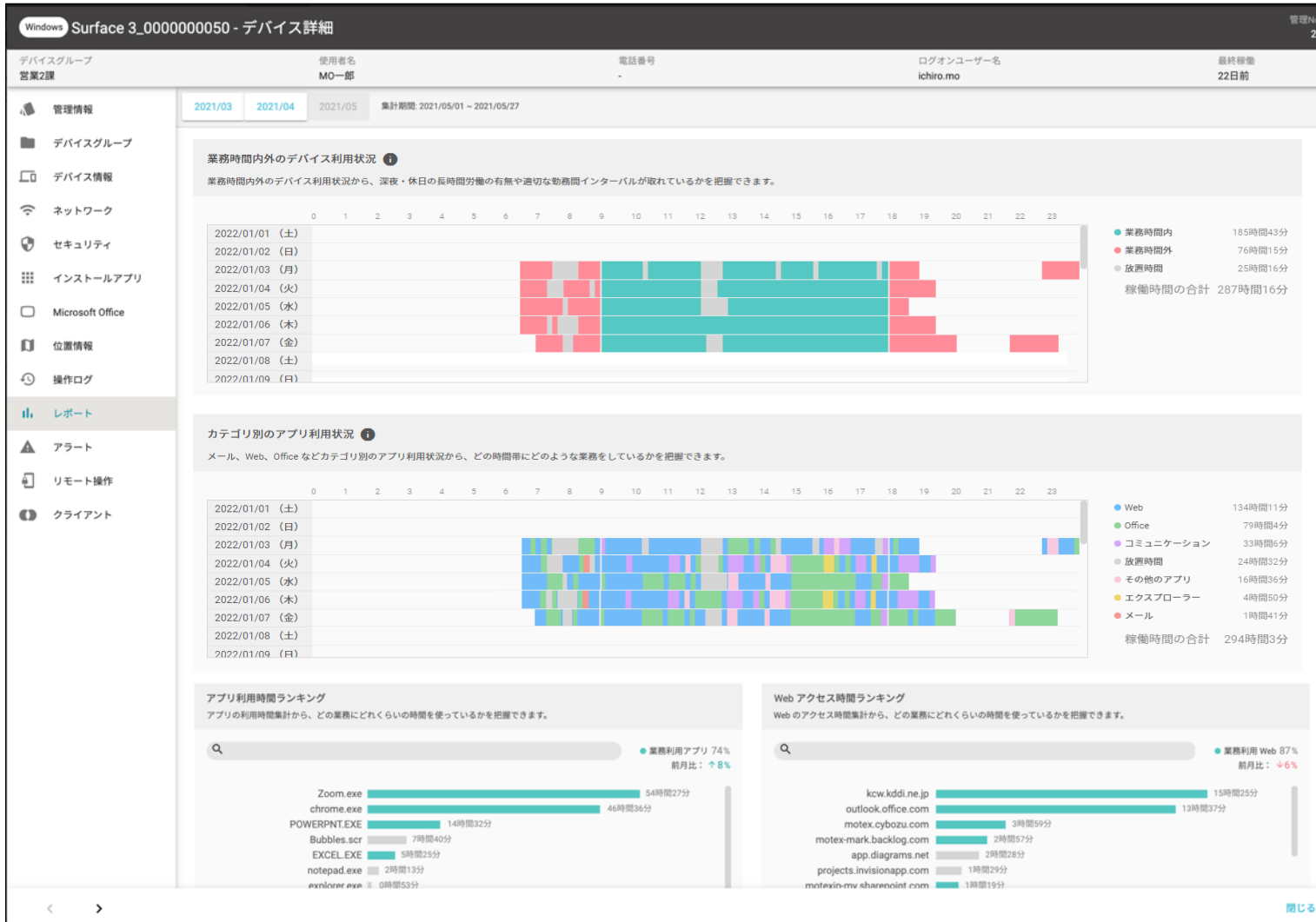
選択している配下のグループをグループ別に状況を比較

③デバイスの内訳

「グループ別の比較」で選択したグループに所属するデバイスを一覧で表示



PC の操作ログからデバイス単位で活用状況をレポート化



○業務時間内・業務時間外の利用時間

個人の1週間のPC稼働時間の割合を表示

- ・業務時間内 ○○時間
- ・業務時間外 ○○時間
- ・放置時間 ○○時間
- ・稼働時間合計 ○○時間

○アプリ別の利用時間

アプリ別の稼働情報を解析

10分間の内最もアクティブなアプリを表示

- ・メール
- ・Office
- ・エクスプローラー/Finder
- ・Web
- ・その他アプリ
- ・スクリーンセーバー

○アプリ利用時間ランキング

アプリ毎のアクティブ稼働時間のランキング

- ・業務アプリ
- ・その他アプリ
- ・業務アプリ比率 ○○%アップ/ダウン（前月比）

○Webアクセス時間ランキング

Webのアクティブ稼働ドメインのランキング

- ・業務Web
- ・その他Web
- ・業務アプリ比率 ○○%アップ/ダウン（前月比）

取得した操作ログは現状把握・セキュリティ対策に加えて、業務効率化・マネジメントに活用

これまでの「見える化」

管理者・経営者層による“監視”が主な目的



【NEW】「共有」「見せる化」

現場のマネージャーによる**業務の効率化**や**人材育成**に



適切な働き方ができているか？テレワークが進む現代の会社の生産性向上にもログ活用を推進！！

「営業部のマネージャーには、営業部の情報のみ確認できる」権限を付与するなど柔軟な設定が可能！

● システム管理者向け



● 営業マネージャー向け



2. エンドポイントマネージャー クラウド版 各機能のご紹介

機能紹介① 資産管理（ハードウェア・アプリ管理）

機能紹介② 紛失対策・セキュリティ

機能紹介③ Windows・macOS 操作ログ管理

機能紹介④ Apple Business Manager／Android Enterprise

機能紹介⑤ 関連製品

MDM ツール

デバイス情報（ハード・アプリ）の取得

位置情報の取得

リモートロック・ワイプ

セキュリティポリシーの設定

メッセージ・アンケートの通知

+

Apple・Google のプログラム

Apple Business Manager (ABM)

Android Enterprise (AE)

- ✓ MDM と組み合わせて利用する必要がある
- ✓ MDM ツール単体で実現できない、より高度な管理を実現
- ✓ 利用は無償だが、事前準備や利用条件があり、注意が必要

MDM ツール単体でも管理できるものの、ABM・AE を組み合わせて利用するとできる範囲が広がります。

Apple Business Manager (ABM) とは

デバイスを効率的にエンドポイントマネージャーの管理下に置き、アプリの配信やデバイスの利用制御などを実現できる Apple 社が提供するプログラムです。ABM の利用は無料ですが、事前に利用申請が必要です。

自動デバイス登録（旧称 DEP）

ABM とエンドポイントマネージャーを連携し、デバイスの初期設定を効率化。**MDM 構成プロファイルのインストールと監視モードへの適用を自動化**します。DEP を利用する場合、デバイス購入時に申請を行い、ABM 上にデバイス情報が登録されます。

Apple Business Manager

エンドポイントマネージャー

デバイス情報
連携

デバイスの初期
設定後、自動的
に管理下へ

アプリの一括配信（旧称 VPP）

Apple Business Manager 上で一括入手したアプリを、エンドポイントマネージャーに連携しデバイスに配信できます。**Apple ID が設定されていないデバイスに対しても配信が可能**なため、効率的なアプリ配信が可能です。

Apple Business Manager

エンドポイントマネージャー

入手したアプリ
連携

App Store を
禁止していても
管理可能*

配信

* デバイスを監視モードに
設定する必要があります

メリット	iOS	macOS	説明
設定アシスタントのスキップ	○	○	設定アシスタント（初期設定）でスキップする項目を選択できます。
MDM 構成プロファイルの自動インストール	○	○	デバイスの初期設定の過程で、MDM 構成プロファイルが自動でインストールされます。
MDM 構成プロファイルの削除禁止	○	○	MDM 構成プロファイルの削除を禁止できます。
デバイスを監視モードに自動適用	○	—	デバイスを監視モードに自動適用できます。
監視モード適用時のメリット	紛失モードの利用	○	ロック解除の禁止、位置情報の強制取得など、より強力な紛失対策を実行できます。
	VPP アプリのサイレントインストール	○	VPP アプリとして配信したアプリをデバイスにサイレントインストールできます。
	監視モード専用の構成プロファイル適用	○	監視モードデバイス専用の特定プロファイルを適用できます。
アカウントの自動作成	—	○	管理者アカウントの自動作成、ユーザーアカウントの設定内容を指定できます。

👉 Mac デバイスの監視モードについて

iOS を監視モードに適用する場合、DEP を利用してデバイスをエンドポイントマネージャーの管理下に置く必要があります。一方、macOS 11（BigSur）以降の場合は **DEP の利用可否に拘らず、デバイスを管理下に置くことで監視モードが適用**されます（macOS 11未満で監視モードを適用する場合は、DEP の利用が必要です）。



Apple から直接もしくは Apple 正規取扱店から購入した iOS・Mac デバイスのみ自動デバイス登録を利用できます。利用可否はデバイス購入元にお問い合わせください。
また、DEP を利用する場合、デバイスの初期設定（アクティベーション）が必要です。そのため、利用中のデバイスの場合は一度初期化し、再アクティベーションが必要です。

エンドポイントマネージャーから業務に必要なアプリを一括配信。

ABM のアプリ一括配信を利用することで得られるメリットも。

アプリ配信の種類/利用シーン比較	利用シーン	管理コンソールから配信実行後のデバイス側の動作	
App Store アプリ配信 (基本機能)	●デバイスにApple IDを設定し、利用者にパスワードを教えている。 ●アップデートは利用者が App Store から行う。	① アプリのインストールを促すダイアログが表示されるので「インストール」をタップする ② Apple IDのパスワードを入力する ③ インストールが実行される	
アプリの一括配信 (旧称 VPP) デバイスベース方式配信 (オプション機能)	●デバイスにApple IDを設定していない、もしくは設定しているが利用者にパスワードを教えていない。 ●App Store を禁止した状態でアプリを配信したい。 ●アップデートは管理者が LANSCOPE から行う	監視モード 適用	サイレントでインストールされる
		監視モード 未適用	① アプリのインストールを促すダイアログが表示されるので「インストール」をタップする ② インストールが実行される
In-House アプリ配信 (基本機能)	●自社開発した（ストアに掲載されていない）アプリを配信する。 ●アップデートは管理者がエンドポイントマネージャーから行う。	監視モード 適用	サイレントでインストールされる
		監視モード 未適用	① アプリのインストールを促すダイアログが表示されるので「インストール」をタップする ② インストールが実行される

Apple ID の設定・サインイン有無に依存することなく、
App Store の利用を禁止している場合でもアプリの配信が可能です。



① アプリを入手、
ライセンスが反映

アプリ名	バージョン	最新バージョン	保有ライセンス数	残りライセンス数	実行台数	承認済み数	メモ	アプリケーションID
LINE WORKS	13.5.4	13.5.4	20%	12%	8台	2台		com.linecorp.works
Microsoft Outlook	4.35.1	4.47.0	20%	10%	10台	2台		com.microsoft.Office.Outlook
Google マップ - 業務用版も...	15.3.5	15.3.5	20%	19%	1台	0台		com.google.Maps
業務案内	5.24.2	5.24.2	20%	12%	8台	0台		jp.co.pronton.WorksForm

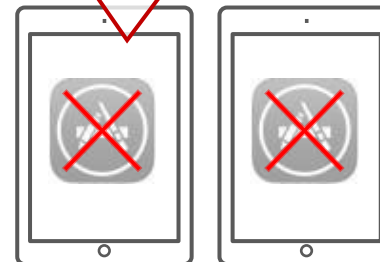
解説 デバイス側での操作について

インストール要求のダイアログ表示後に許可すると、インストールが完了。**Apple IDのパスワード入力無しでインストールが可能。**

※デバイスを監視モードに設定するとダイアログは表示されません。



App Storeを禁止して
いても配信可能！※



② VPPアプリを
デバイスに配信

③ インストール

※ デバイスを監視モードに設定する必要があります。

業務に必須のアプリは管理者 が Push で強制インストール、任意のアプリは利用者が必要に応じて、アプリカタログからインストールするなど、運用に合わせて使い分けが可能です。

管理者による Push 配信

管理者による Push 配信機能は、管理者のタイミングで配信。アプリのアップデートは、管理者がエンドポイントマネージャーから行う必要があります。



アプリカタログを利用

利用者が自身のタイミングでアプリをインストールできます。アプリのアップデートも利用者が行えるので、管理者の負担軽減にもなります。



👉 アプリケーションの自動配信機能

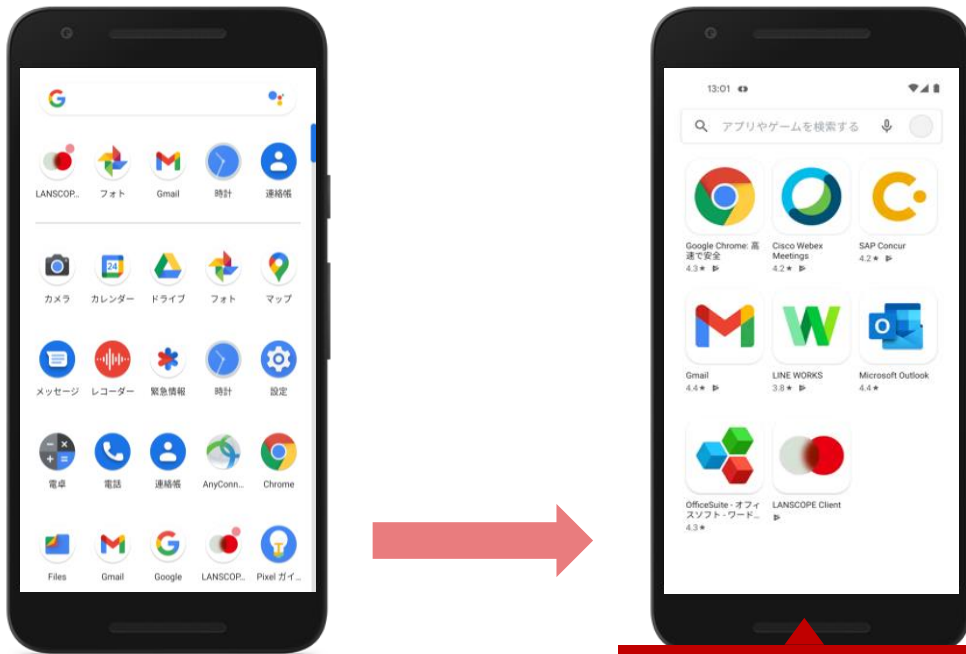
業務に必要なアプリは、デバイスがエンドポイントマネージャーの管理下に入ったタイミング（MDM 構成プロファイルインストールのタイミング）で、自動配信が可能です。管理者が都度、アプリを配信する必要はありません。また管理下に入ったタイミングで、アプリカタログの公開も可能です。

Android Enterprise とは

Android Enterprise はアプリの配信やデバイスの利用制御など、より高度なデバイス管理を実現できる Google 社が提供するプログラムです。
Android Enterprise の利用は無料ですが、事前に利用申請が必要です。

Full Device Management

エンドポイントマネージャーで許可した範囲で、スマホ・タブレット本来の機能を利用してもらいつつ、アプリ管理やセキュリティ対策を実現できます。



許可したアプリのみ
Play ストアに表示

キオスクモード

特定のアプリ以外利用できないようにする（Play ストア等、設定アプリ、ホームボタンなども利用不可）など、デバイスの用途を限定できます。



飲食店の注文用タブレットなど
用途がごく限られる場合に利用

No	機能	
1	パスワード再設定	デバイスに別のパスワードを上書きで設定できます。
2	パスワードポリシー	桁数や有効期限など設定するパスワードのルールを設定できます。
3	物理的な外部メディアの利用禁止	SDカードなど物理的な外部メディアの利用を禁止できます。
4	USB接続禁止	ストレージとしての接続やデータ転送を禁止できます。
5	NFCによるデータ転送禁止	NFCによるデータの転送を禁止できます。
6	Bluetooth機器の接続禁止	Bluetooth機器の接続を禁止できます。
7	デバイスの初期化禁止	デバイスの初期化を禁止できます。
8	日付・時刻の変更禁止	日付や時刻の変更を禁止できます。
9	デバッグ機能・セーフブートの利用禁止	デバッグ機能・セーフブートの利用を禁止できます。
10	位置情報設定の有効化	ポリシー適用時に位置情報モードを有効にできます。
11	充電中のスリープモードの無効化	充電中に画面がスリープ状態にならないように設定できます。
12	カメラの利用禁止	カメラの利用を禁止できます。
13	スクリーンショットの取得禁止	スクリーンショットの取得を禁止できます。
14	マルチユーザーの利用禁止	ユーザーアカウントの複数作成や切り替えを禁止できます。
15	アカウント管理の変更禁止	Googleアカウントの追加などアカウントの変更を禁止できます。
16	ネットワークの選択禁止	Wi-Fiネットワークの選択を禁止できます。
17	Wi-Fi設定	Wi-FiのSSIDやパスワードなどをデバイスに設定できます。
18	OS アップデートの制御	30日間 OS のアップデートを禁止するなどの設定ができます。

19	アプリ配信	アプリを指定して、デバイスへインストールができます。
20	Play ストア管理	Play ストアに表示するアプリを設定できます。
21	アプリ権限設定	アプリを利用するための権限などを設定できます。
22	アプリの自動更新設定	Play ストアアプリの自動更新を設定できます。
23	提供元不明アプリのインストール禁止	Playストアを経由しないアプリのインストールを禁止できます。
24	キオスクモード	特定アプリ以外利用できないようにするなど利用を限定できます。



キオスクモードは、Android Enterprise の機能の一つです。キオスクモードの設定を有効にしない場合は、Full Device Management として管理できます。



すでに利用中のデバイスで、Android Enterprise を利用する場合、デバイスを**初期化し再度アクティベーションする**必要があります。

2. エンドポイントマネージャー クラウド版 各機能のご紹介

機能紹介① 資産管理（ハードウェア・アプリ管理）

機能紹介② 紛失対策・セキュリティ

機能紹介③ Windows・macOS 操作ログ管理

機能紹介④ Apple Business Manager／Android Enterprise

機能紹介⑤ 関連製品

Microsoft 365 の利用状況を見える化し、ルール違反時には管理者・利用者に通知

Microsoft 365 連携 / KING OF TIME 連携 / Garoon 連携 / エンドポイントマネージャー クラウド版 連携 / FAQ ボット / 定期通知



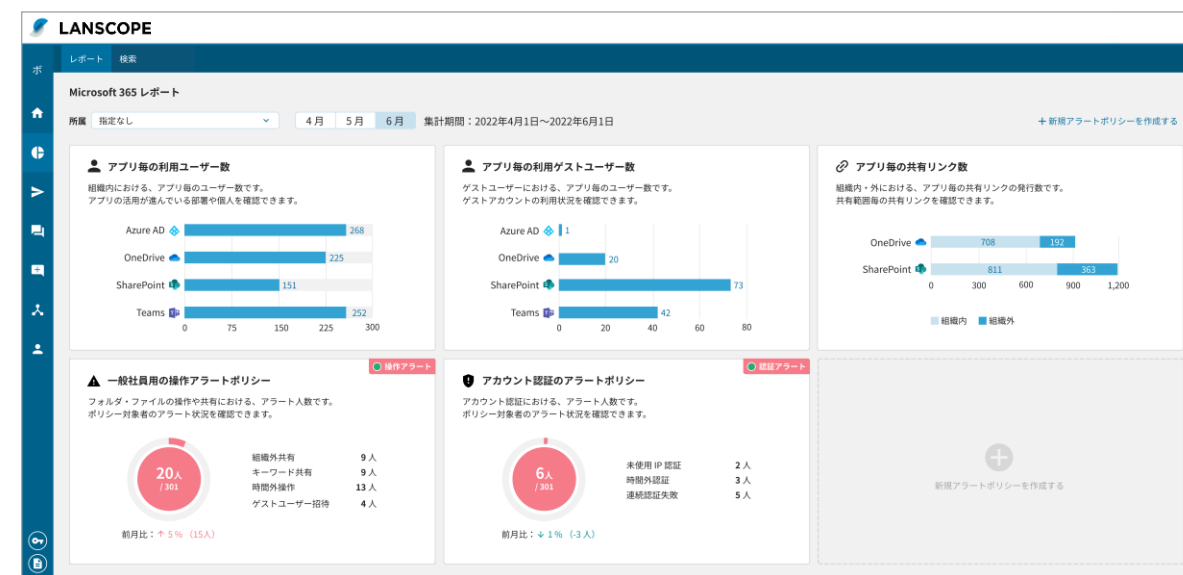
クラウドサービスと連携し、バックオフィス業務の自動化を支援します。Microsoft 365 連携では、監査ログからルールに従って利用できているかを把握し、ルール違反があった場合は管理者や本人に自動通知します。

また、エンドポイントマネージャー クラウド版と連携し、デバイスを紛失した本人または管理者が連携したビジネスチャット* から位置情報の確認やリモートロック・ワイプを実行できるなど、多彩な機能を実装しています。

Microsoft 365 の利用状況とリスクを見える化

ビジネスチャットと連携して本人と管理者に自動通知

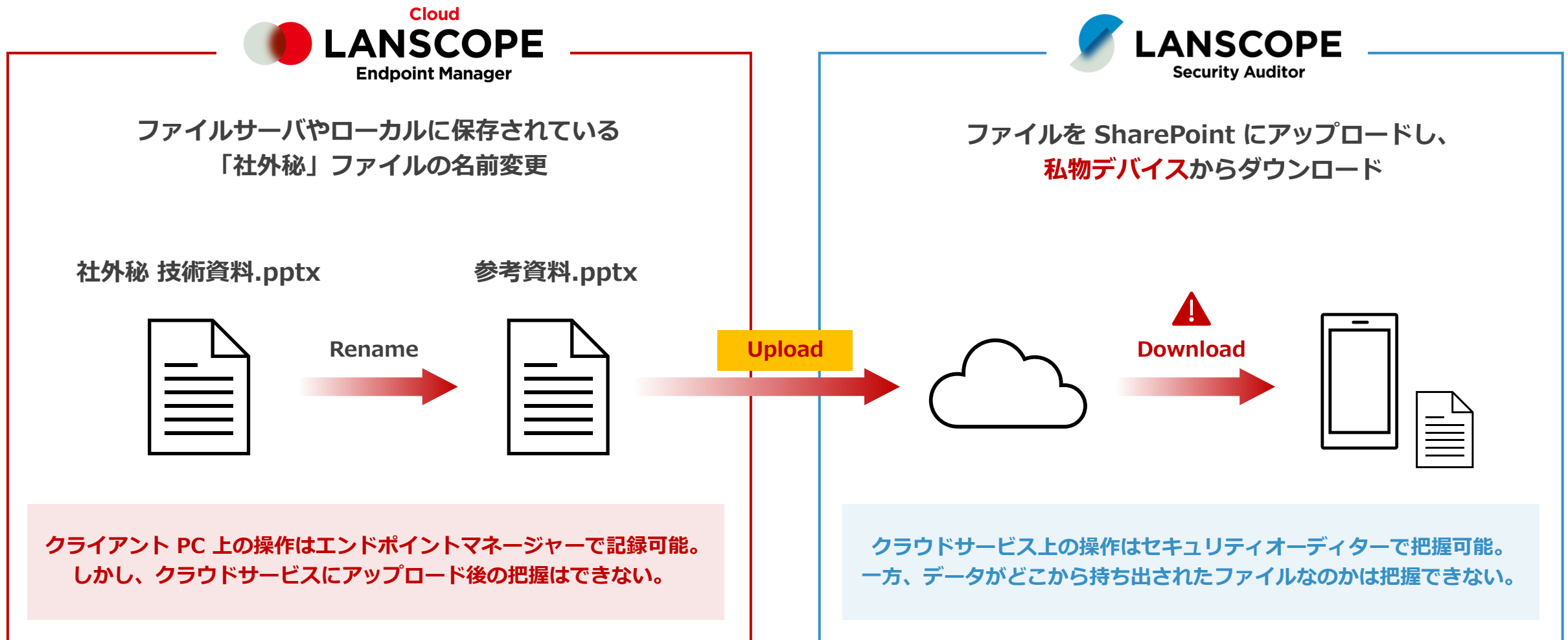
FAQ ボット機能で問い合わせ対応の自動化



Microsoft 365 の監査ログを、誰が見ても分かるよう整形し、管理コンソール上で表示

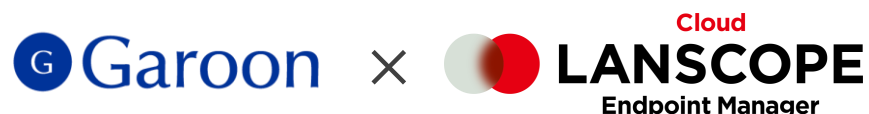
<https://www.syncpit.com/>

PC の操作は **エンドポイントマネージャー** で、
クラウドサービスの操作は **セキュリティオーディター** で見える化を実現



「働きすぎていないかな・・・？」テレワーク環境で見えない不安を解決

Garoon のスケジュールに 1日の最初と最後の PC 操作時刻を表示



エンドポイントマネージャーで取得している操作ログを元に、各日の最初と最後の操作実施時刻を Garoon のスケジュールに表示できます。デバイスの利用時間帯とスケジュールの登録内容を比較することで勤務状況の見える化につながります。また、表示するユーザーは設定時に選択できます*。

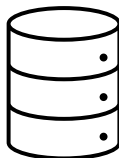
申請外残業が行われていないか・マネージャーが把握できる

電源ON・OFFではなく最初と最後の PC 操作から正しく判断

誰でもカンタンに設定可能

* 利用には別途申請が必要です。詳細はお問い合わせください。また本機能の利用はベーシックライセンスが必要です。

ハードウェア・インストールアプリ情報取得の API を公開



- ✓ API を実行して、自社で利用しているサービスに、デバイスのハードウェア情報を取り込む



- ✓ APIを実行し、csvファイル生成する bat ファイルを作成することで、ハードウェア・アプリ情報をcsvファイルで保存する

利用可能な API	iOS	Android	Windows	macOS
資産情報（ハードウェア）	○	○	○	○
資産情報（インストールアプリ）	○	○	○	○
活動時間（1日の最初と最後の操作ログ）の取得	—	—	○	○
OAuth2.0	○	○	○	○

※ OS 毎に取得可能な項目が異なります。

※ 利用にはベーシックライセンスの導入と別途申請が必要です。

エンドポイントマネージャー クラウド版 が選ばれる理由

- ・ PC・スマホをクラウドで一元管理
- ・ 使いやすい管理コンソール
- ・ サポート体制

PC・スマホをクラウドで一元管理



PC だけでなくスマホも一元管理。
スマホ管理に必要な機能を網羅。

使いやすい管理コンソール



シンプルに構成されたメニュー、取得した
情報を分かりやすいレポートで表示。

サポート体制



ユーザー様専用サイトには豊富なコンテン
ツを掲載。またメールだけでなく、電話・
チャットのサポートも受け付けています。

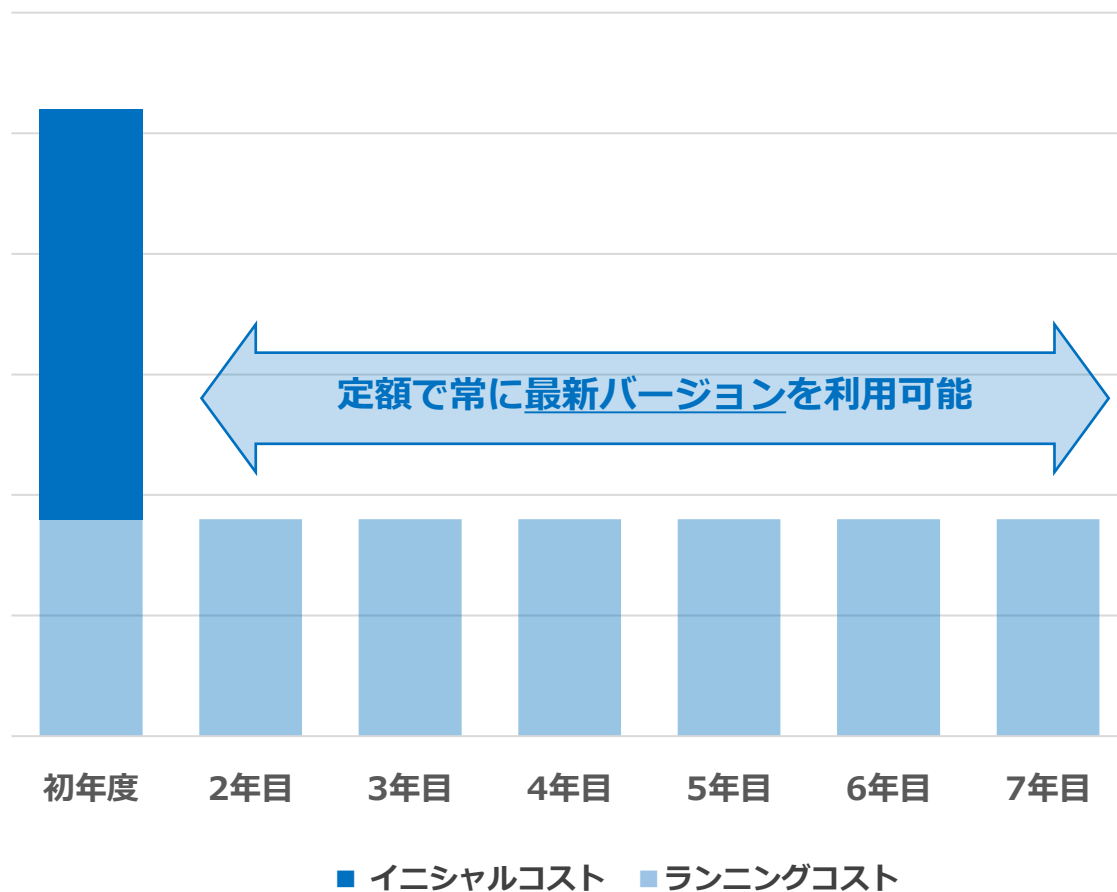
IT 資産管理ツール・MDM ツールの双方の機能を持つ エンドポイントマネージャー クラウド版で PC・スマホを一元管理

	機能		IT 資産管理ツール		MDM ツール	
			製品A（オンプレ）	製品B（クラウド）	製品C（クラウド）	製品D（クラウド）
共通	OS 対応	i A W m	W m	i A W m	i A W m	i A W m
PC 管理	デバイス情報の取得	○	○	○	○	○
	ファイル・アプリ配信	○	○	○	○	○
	ソフトウェア・アプリの利用禁止	○	○	○	○	○
	ログオン・ログオフログ	○	○	○	×	×
	ウィンドウタイトル・ファイル操作・アプリ利用	○	○	○	×	×
	Web サイト閲覧（タイトル・URL）	○	○	○	×	×
	記録メディア制御	○	○	○	×	×
	Windows アップデート管理	○	○	○	×	×
	リモートロック・ワイプ	○	×	○	○	○
	位置情報の取得	○	×	○	○	○
iOS	Apple Business Manager 対応	○	×	×	○	○
Android	Android Enterprise 対応	○	×	×	○	○

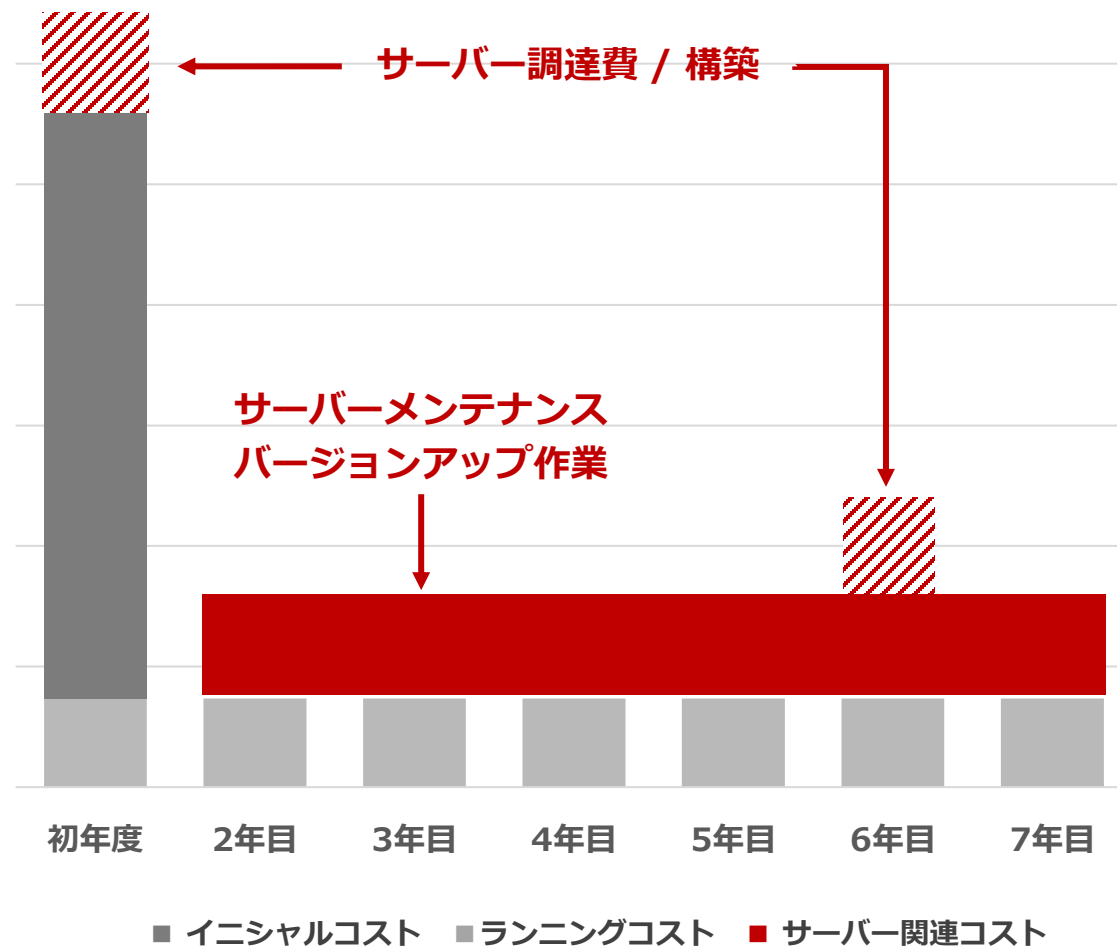
クラウド（SaaS）最大の特長は、**ライセンス利用料のみで常に最新バージョンの利用が可能です**

ライセンス費用のみで考えればオンプレミス版の方が安価な一方で、サーバー関連のコストも鑑みる必要があります

<エンドポイントマネージャー クラウド版>



<オンプレミス製品>



使いやすい管理コンソールで PC・スマホをクラウドで一元管理

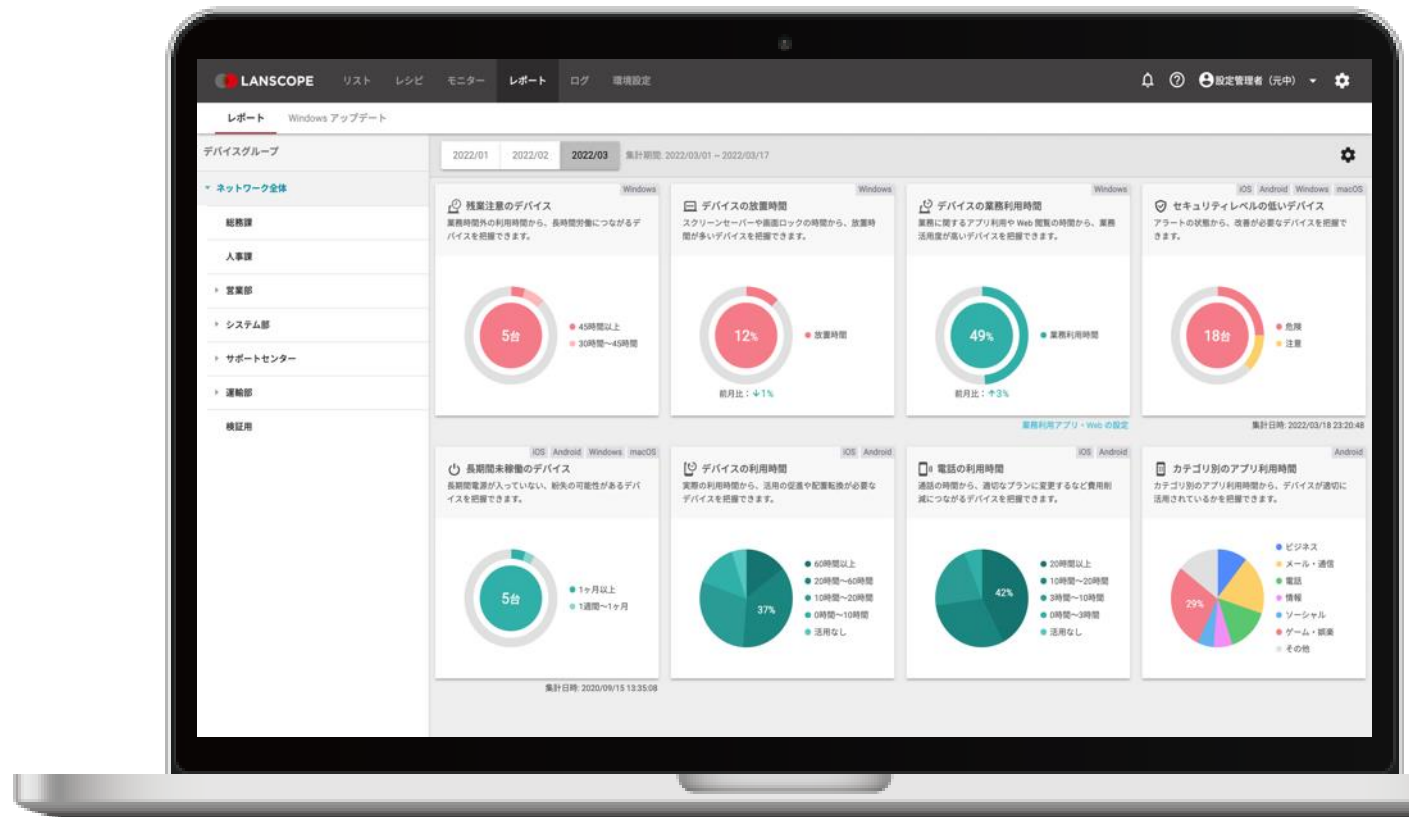
PC・スマホの一元管理を実現する豊富な機能を搭載しても、エンドポイントマネージャクラウド版 ならではの「使いやすさ」を追求。シンプルに構成されたメニュー、取得した情報を分かりやすいレポートで表示します。



ITreview「MDM・EMM」「資産管理」
「ログ管理」部門でリーダーを獲得



ITreview Best Software in Japan 2021で
4,000の掲載製品の中から 9位に選出



充実の機能を使いやすい管理コンソールで提供
レビュープラットフォーム「ITreview」では既存のお客様から多くの評価

ITreview

MDM の決定版！

スマートフォン用の MDM はこれまで何社か利用してきたが、価格&機能&管理画面の使いやすさ等が高水準でまとっており、とても使いやすい。国産アプリなので、変な日本語もなく、管理画面がスッキリとまとまっているのも良い。

★★★★★

業種 総合卸売・商社・貿易 従業員 100-300人未満

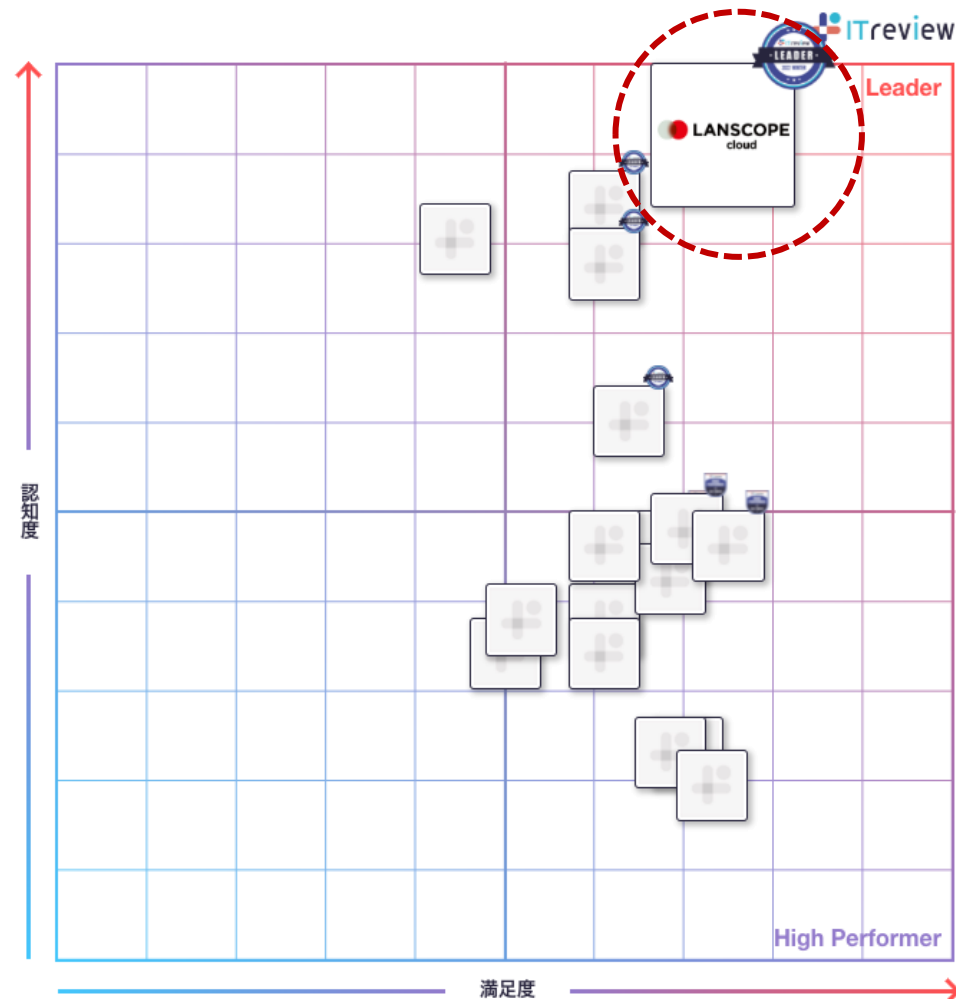
ITreview

分かりやすく使いやすい

直感的にわかりやすい UI。利用者向けのインストールガイドのひな形も用意されており、社員向けの手順書作成の手間も抑えられた。モバイルだけでなく、Windows PC も管理できることを考えると導入コストが非常に安い。

★★★★★

業種 製造業 従業員 300-1,000人未満



ITreview Grid MDM・EMM（モバイルデバイス管理）部門
2022年03月時点 満足度: 絶対値

ヘルプデスクサービス

エンドポイントマネージャーの操作方法・不明点などに関するご質問、トラブルの対応を弊社専任スタッフが電話・メール・チャットでご対応します。IT資産管理・セキュリティのメーカーとして培われた様々なノウハウを活かし、お客様によりご満足いただけるサービスをご提供します。

ユーザー様専用サイト「LANSCOPE PORTAL」

LANSCOPE PORTAL は、エンドポイントマネージャーをご利用いただいているお客様の専用サイトです。お客様の契約情報の確認やマニュアル、よくあるご質問、MOTEX からの最新情報をご確認いただけます。

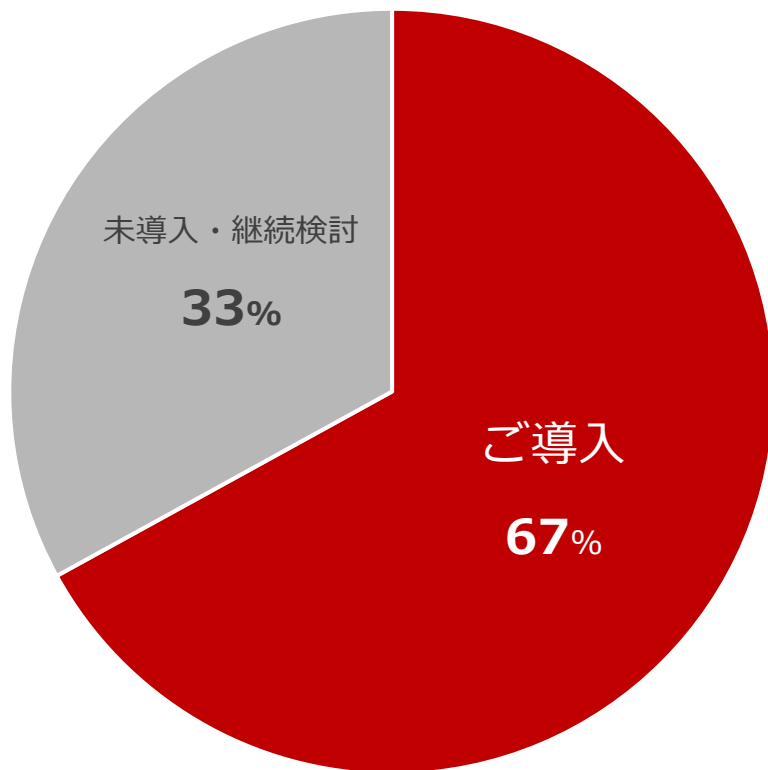
何度かサポートデスクに問い合わせをしましたが、毎回丁寧な対応をしてくれます。



経営企画職 従業員（50-100名）ITreview コメントより
<https://www.itreview.jp/products/lanscope-an/reviews>

使いやすさ・管理のしやすさを実感していただくため、60日間の無料体験版をご用意
体験版環境をそのまま製品版へ移行することも可能です。

体験版利用ユーザーの製品版への移行割合



体験版の利用を円滑に進めるためのコンテンツ



オンライン・PDF 版のマニュアル



初期設定手順をまとめた動画マニュアル



サポートセンター

体験版ご利用期間中もお電話・メール・チャットでお問い合わせいただけます。

今さら聞けない！IT資産管理の基礎から 最新トレンドまで分かりやすく解説

IT 資産管理の基本知識から、今尚、進化を続ける IT 資産管理ツールの機能について、過去の歴史を振り返りながらご紹介。

その上で MOTEX が提供する IT 資産管理ツールが選ばれる理由をご紹介します。

共通



今さら聞けない EMM・MDM・MAM・MCMとは？

改めて EMM や MDM という用語とその特徴を整理し、その上で管理ツール選定のポイント、さらにエンドポイントマネージャー クラウド版が選ばれる理由を、ユーザー様の“生の声”を引用させていただきながら、ご紹介します。

共通



効率的な Windows アップデート管理を実現！ 「クラウドならではの」の解決できる課題とは

Windows アップデートの概要など基本的な内容に触れ、エンドポイントマネージャー クラウド版で実現するWindows アップデート管理の機能概要をご紹介します。

クラウドならではの解決できる課題も押さえておきたいポイント。

Win



エンドポイントマネージャー クラウド版で 実現する Mac デバイス管理

Mac デバイスの初期設定の効率化や Mac 特有の機能の制限、アプリ配信など エンドポイントマネージャー クラウド版で実現するデバイス管理のポイントを紹介します。

macOS



法人の iOS デバイス管理必携？ Apple Business Manager 総まとめ！

iOS・iPadOS デバイスを管理する上で必携とも言えるのが「Apple Business Manager」です。

ABMとは、MDM ツールと連携して、より高度なデバイス管理を実現する Apple 社が提供するプログラムです。

iOS



法人の Android デバイス管理必携？ Android Enterprise 総まとめ！

Android デバイスを管理する上で必携とも言えるのが「Android Enterprise」です。

Android Enterprise は MDM ツールと連携して、より高度なデバイス管理を実現する Google 社が提供するプログラムです。

Android



Appendix

- ・ OS 別 取得可能なデバイス情報
- ・ Windows 操作ログ活用シーン

取得可能なデバイス情報 (iOS)

「デバイス詳細」画面の項目	項目名
管理情報 ※管理コンソール上で編集	デバイス管理名 デバイスタイプ Apple ID 使用者名 使用者の社員コード 使用者の組織名 管理者名 管理者の組織名 管理者の組織コード 使用場所 使用者タイプ 使用状況タイプ 導入日 導入責任者 導入金額 導入タイプ 期限（リース／償却） 月額費用 購入先 補償内容 前回棚卸し実施日 前回棚卸し実施者 前回棚卸し実施結果 任意項目1～20
デバイスグループ	デバイスグループ
デバイス情報	OSバージョン 監視モード 位置情報サービス LANSCOPE Client 位置情報利用許可 正確な位置情報 紛失モード iPhoneを探す おやすみモード アクティベーションロック iCloudバックアップ 最新iCloudバックアップ日時 iTunesアカウント状態 iTunesStoreIdHash デバイス名 モデル名 シリアル番号 UDID ストレージ使用容量 通信方式 IMEI MEID モデムファームウェア ExchangeデバイスID 電池残量
ネットワーク	電話番号 加入キャリア 現在のキャリア キャリア設定バージョン MACアドレス（Wi-Fi） MACアドレス（Bluetooth） ICCID インターネット共有 ローミング データローミング 音声通話ローミング カントリーコード ネットワークコード SIMカントリーコード SIMネットワークコード 現在のカントリーコード 現在のネットワークコード
セキュリティ	Jailbreak パスコードロック パスコードポリシー（プロファイル） パスコード要求までの猶予時間（秒） ハードウェアの暗号化方式
インストールアプリ	アプリ名 バージョン デベロッパー カテゴリー アプリサイズ
プロファイル	プロファイル名 作成者 アプリケーションID 概要
位置情報	移動履歴（地図表示・一覧表示）
操作ログ	時刻 分類 利用時間 内容
アラート	アラート（トリガー）名 アラートレベル
リモート操作	実行履歴（設定日時・実行者・内容・状態・実行日時・メッセージ・電話番号・詳細）
クライアント	MDM 構成プロファイルインストール日時 LANSCOPE Client インストール日時 LANSCOPE クライアント最終稼働日時（MDM構成プロファイル最終通信日時 LANSCOPE Client 最終通信日時） LANSCOPE Client バージョン

取得可能なデバイス情報（Android）

「デバイス詳細」画面の項目	項目名
管理情報 ※管理コンソール上で編集	デバイス管理名 デバイスタイプ Apple ID 使用者名 使用者の社員コード 使用者の組織名 管理者名 管理者の組織名 管理者の組織コード 使用場所 使用者タイプ 使用状況タイプ 導入日 導入責任者 導入金額 導入タイプ 期限（リース／償却） 月額費用 購入先 補償内容 前回棚卸し実施日 前回棚卸し実施者 前回棚卸し実施結果 任意項目1～20
デバイスグループ	デバイスグループ
デバイス情報	OSバージョン CPU名 CPU周波数 メモリ アカウントのメールアドレス1～3 Android Enterpriseデバイス タイムゾーン 国コード 製品名 製造元 ホスト名 モデル名 シリアル番号 ビルド番号 内部ストレージ使用容量 外部ストレージ使用容量 IMEI 基盤名 ハードウェア名 ブランド名
ネットワーク	電話番号 MACアドレス（Wi-Fi） Wi-Fi状態 IPアドレス デフォルトゲートウェイ サブネットマスク DHCP IPアドレス サーバーアドレス DNSサーバー SSID ネットワーク認証種別 Bluetoothアダプタ名 MACアドレス（Bluetooth） SIMのシリアル番号 SIMの状態 SIMの国コード 加入キャリア 現在のキャリア
セキュリティ	root化 パスワードポリシー USBデバッグ
インストールアプリ	アプリ名 バージョン デベロッパー カテゴリー インストール日
位置情報	移動履歴（地図表示・一覧表示）
操作ログ	時刻 分類 利用時間 内容 詳細1 詳細2
アラート	アラート（トリガー）名 アラートレベル
リモート操作	実行履歴（設定日時・実行者・内容・状態・実行日時・詳細）
Android Enterprise	適用されているポリシー 登録日時 ポリシー適用日時 管理モード
クライアント	LANSCOPE クライアントインストール日時 LANSCOPE クライアントバージョン LANSCOPE クライアント最終稼働日時 LANSCOPE クライアントの設定（デバイス管理者・使用履歴へのアクセス）

取得可能なデバイス情報（Windows）

「デバイス詳細」画面の項目	項目名
管理情報 ※管理コンソール上で編集	デバイス管理名 デバイスタイプ Apple ID 使用者名 使用者の社員コード 使用者の組織名 管理者名 管理者の組織名 管理者の組織コード 使用場所 使用者タイプ 使用状況タイプ 導入日 導入責任者 導入金額 導入タイプ 期限（リース／償却） 月額費用 購入先 補償内容 前回棚卸し実施日 前回棚卸し実施者 前回棚卸し実施結果 任意項目1～20
デバイスグループ	デバイスグループ
デバイス情報	OS バージョン OS アーキテクチャ Windows バージョン CPU 名 CPU 周波数 メモリ ドメイン・ワークグループ名 ログオンユーザー名 ログオンユーザー SID コンピューター名 NetBIOS 名 デバイス名 製品名 製造元 シリアル番号 モデル名 モデムファームウェア IMEI システムドライブ ファイルシステム ボリューム名 国番号 ストレージ容量 プロセッサ数 CPU コア数 Drive数 フルネーム（表示名） Windows プロダクト ID モデム SCSI 機器 BIOS バージョン Windows サービスパック Internet Explorerバージョン IE サービスパック
ネットワーク	Wi-Fi状態 Bluetooth状態 NIC情報（NIC名・NICの種別・MACアドレス・IPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイ・DNSサーバー） 電話番号 現在のキャリア SIMの状態 ICCID
セキュリティ	ファイアウォール状態 Windowsアップデート アンチウイルス状態 アンチウイルス更新ステータス リモートワイプ実行可否 BitLocker回復キー Defender パターンバージョン Defender エンジンバージョン Defender バージョン BlackBerry Protect バージョン BlackBerry Protect ポリシー種別
インストールアプリ	アプリ名 バージョン デベロッパー カテゴリー インストール日
Microsoft Office	Microsoft Office 情報一覧
位置情報	移動履歴（地図表示・一覧表示）
アラート	アラート（トリガー）名 アラートレベル
リモート操作	実行履歴（設定日時・実行者・内容・状態・実行日時・詳細）
クライアント	LANSCOPE クライアントインストール日時 LANSCOPE クライアントバージョン LANSCOPE クライアント最終稼働日時

取得可能なデバイス情報（macOS）

「デバイス詳細」画面の項目	項目名
管理情報 ※管理コンソール上で編集	デバイス管理名 デバイスタイプ Apple ID 使用者名 使用者の社員コード 使用者の組織名 管理者名 管理者の組織名 管理者の組織コード 使用場所 使用者タイプ 使用状況タイプ 導入日 導入責任者 導入金額 導入タイプ 期限（リース／償却） 月額費用 購入先 補償内容 前回棚卸し実施日 前回棚卸し実施者 前回棚卸し実施結果 任意項目1～20
デバイスグループ	デバイスグループ
デバイス情報	OSバージョン CPU名 メモリ ドメイン・ワークグループ名 ログオンユーザー名 iTunesアカウント状態 iTunesStoreIdHash デバイス名 製品名 製造元 モデル名 ホスト名 シリアル番号 UDID（ハードウェアUUID） ストレージ使用容量 CPUコア数 BIOSバージョン
ネットワーク	MACアドレス（Wi-Fi） MACアドレス（イーサネット） MACアドレス（Bluetooth） NIC情報
セキュリティ	ファイアウォール状態 System Integrity Protection FileVault パーソナル復旧キー設定 パーソナル復旧キー 所属団体の復旧キー設定
インストールアプリ	アプリ名 バージョン デベロッパー カテゴリー アプリサイズ
プロファイル	プロファイル名 作成者 アプリケーションID 概要
アラート	アラート（トリガー）名 アラートレベル
リモート操作	実行履歴（設定日時・実行者・内容・状態・実行日時・詳細）
クライアント	MDM 構成プロファイルインストール日時 LANSOPE Client インストール日時 LANSOPE クライアント最終稼働日時（MDM構成プロファイル最終通信日時 LANSOPE Client 最終通信日時） LANSOPE Client バージョン

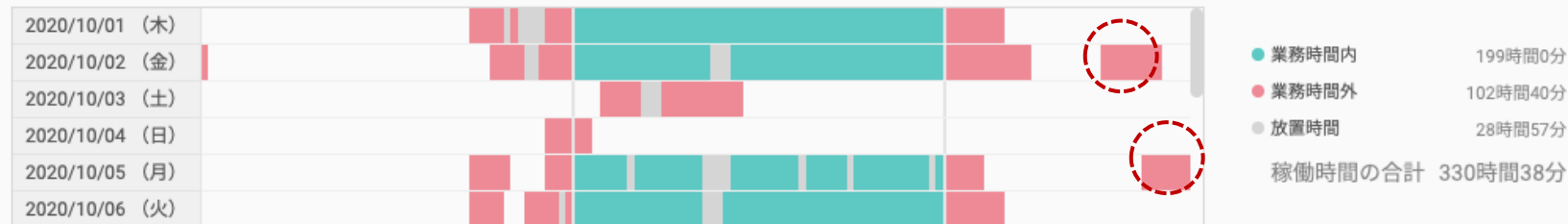


申請外の残業を行っていないか？ 成果を上げるために無理をしていないか？「業務時間内外のデバイス利用状況」で一目で把握

働き方改革関連法案の施行で、残業時間の罰則付き上限規制の適用、また従業員の労働時間を把握・記録することが義務化されました。一方で、テレワークの普及により仕事とプライベートの区切りを付けることが難しく、成果を上げるために申請外の残業をしてしまう人もいるかもしれません。上司も同僚もお互いの働く姿が見えづらくなっています。エンドポイントマネージャー クラウド版では「業務時間内外のデバイス利用状況」レポートで、一目で業務時間外の利用ログを把握。申請外の残業を行っている従業員に、事情を聞き、タスクの再分配や働き方の見直しなどのきっかけを作ります。

業務時間内外のデバイス利用状況 ⓘ

業務時間内外のデバイス利用状況から、深夜・休日の長時間労働の有無や適切な勤務間インターバルが取れているかを把握できます。



先週金曜日と今週の月曜日・・・遅くまでありがとう。
でも申請時間外の労働は会社の違法行為になってしまう可能性もあるので行わないようにしましょう。

すみません、納期を優先してしまいました。
これからは相談するようにします。



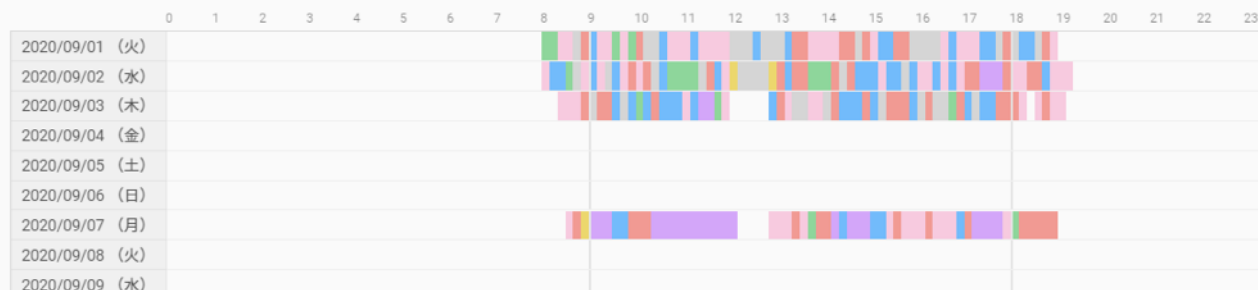
人間が集中状態に入るまで、一般的に20分程度かかると言われています。その間に人に話しかけられたり、電話がかかってくるなどすると、集中が途切れてしまいます。

特に深く考えなくてもできるような補助的な仕事「シャローワーク」の状態が続くと、集中して時間をかけて考える必要のある仕事をやり遂げることができません。

個人レポートの「カテゴリ別のアプリ利用状況」では 10分刻みで、その間に最もよく利用されたカテゴリのアプリを色別に表現します。頻繁に色が変わっている場合、集中して一つの仕事に取り組めていないかもしれません。なかなか自覚することが難しい観点を、上司・メンバー間の 1on1 MTG などで気付き・改善活動に活用できます。



メール、Web、Office などカテゴリ別のアプリ利用状況から、どの時間帯にどのような業務をしているかを把握できます。



● その他のアプリ	35時間14分
● メール	32時間35分
● Web	27時間15分
● コミュニケーション	9時間57分
● 放置時間	9時間29分
● Office	8時間40分
● エクスプローラー	3時間21分
稼働時間の合計 126時間35分	

カテゴリー

集計対象のアプリ

● メール

Outlook.exe / thunderbird.exe

- Web

chrome.exe / firefox.exe / iexplore.exe
MicrosoftEdge.exe / Mseqde.exe

- Office

EXCEL.exe / MSACCESS.exe
MSPUB.exe / ONENOTEX.exe
POWEPNT.exe / WINWORD.exe

- コミュニケーション

atmgr.exe / Chatwork.exe / direct.exe
slack.exe / Teams.exe / WMOne.exe
Zoom.exe

- エクスプローラー

explorer.exe

4. 托里叶器

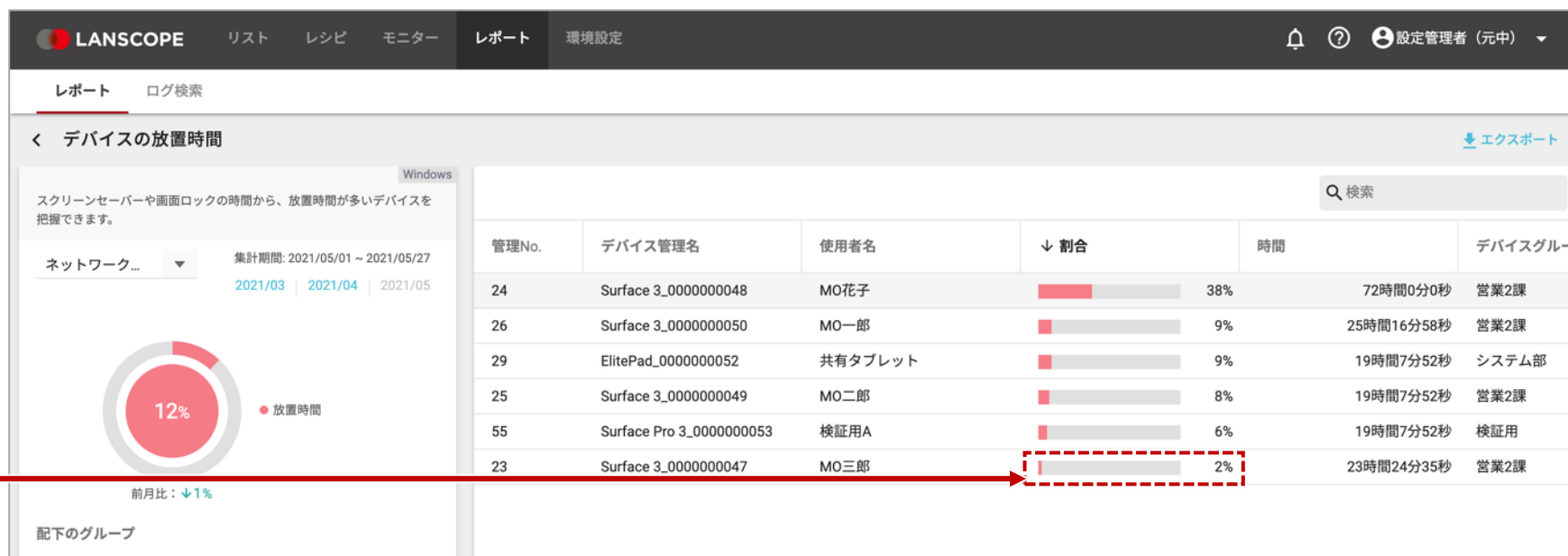
スクリーンセーバーや画面ロック中に起動されるアプリ

● その他のアプリ

上記に該当しないアプリ



※ 1時間に10分程度休憩する＝放置時間は約16%になります。15%前後を目安に見てみましょう。

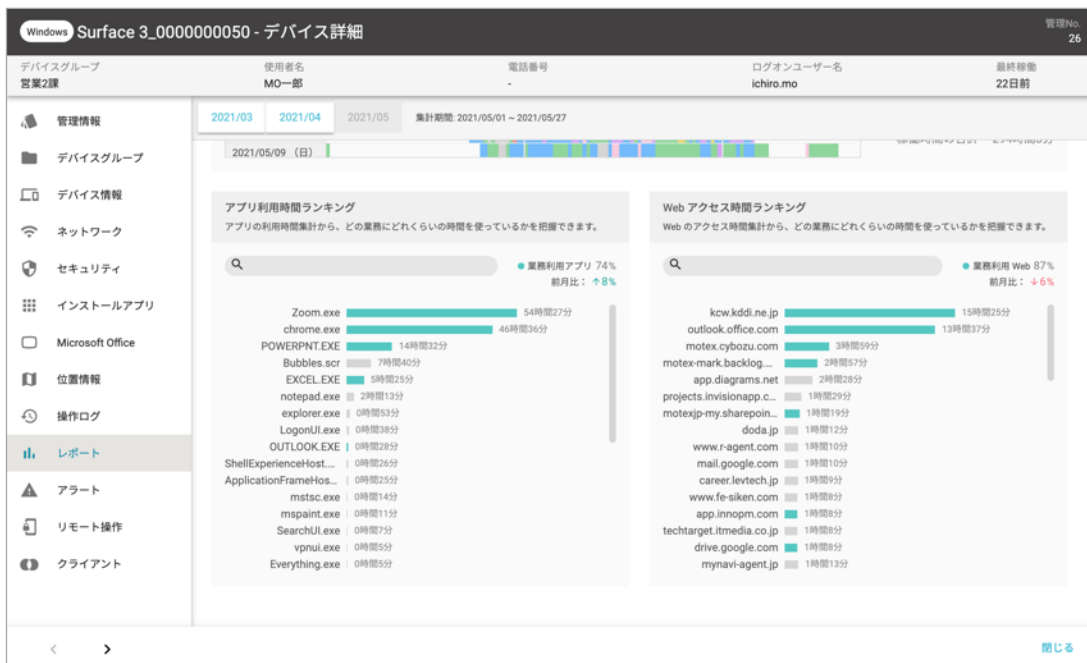




アプリ活用・Webアクセスランキングもチームの生産性向上のポイントに？

働き方の傾向だけではなく、具体的にどんなアプリを利用しているか、どんな Web サイトにアクセスしているかをランキング形式で確認できます。
例えば最近、オンラインで商談することも多くなっているので、営業メンバーであれば、オンライン商談用のアプリが上位に来ているか？来ていないメンバーがいれば、お客様との商談数が少ないのではないかなどアプリの利用状況から改善のきっかけを作ることができるかもしれません。

またよく利用・アクセスされているアプリや Web サイトで、業務上活用できるものがあれば、「MOー郎さん、こういうサイトで情報収集しているみたいだよ」というイメージで他のメンバーにも共有するなど、操作ログを活用できます。



Web サイトのアクセス上位に「●●●.jp」というサイトがあるけれど、どんなサイトなの？

毎朝始業前だったり、休憩がてら情報収集しているサイトです。



そういう取り組みしてるんだね。
他のメンバーにも共有しておいた方が良い内容があれば、ぜひ共有をお願いします！



製品に関するお問い合わせ

■ 営業本部

大阪本社 06-6308-8980
東京本部 03-5460-0775
名古屋支店 052-253-7346
九州営業所 092-419-2390
E-mail sales@motex.co.jp

ご導入後の製品利用に関するお問い合わせ

サポートセンター 0120-968995（携帯・PHSからは06-6308-8981）
お電話受付時間 9:30～12:00/13:00～17:30（平日、祝祭日除く）
E-mail お問い合わせ support@motex.co.jp